新京日日新聞
夕刊
十二月十二日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局専用(3)三二〇五　營業局専用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

うまい酒　鳳凰　ホーオー

南京城内の殘敵 一兵を餘さず殲滅の運命
空軍は北に南に猛爆撃敢行

十二日朝　各地戰況

▲上海方面　わが軍先鋒部隊が南京城光華門に歴史的感激の日章旗を翻してより卅數時間、六萬有餘の支那軍は今なほ南京市街及び城壁の一角に據つて最後の抵抗をなしつゝあり、各城門占領後戰火無辜に及ぶを恐れて市街突入を差控へた松井最高指揮官も遂に十一日午前十時全部隊に對し斷乎總進撃を下命し、空軍、砲兵兩部隊は歩兵の突撃に魁けて壯絶なる立體十字砲爆撃を敵に浴せ戰車隊も硝煙をくゞつてバリケード嚴重なる各城門より一齊に突入、歩兵部隊は果敢なる突撃を反復しつゝ十一日夜に入つた、かくて壯絶な暗夜の市街戰は曉に及んだが、總攻撃開始以來數十時間一睡もせず日に餘る大軍の潰滅に當る皇軍將士の奮戰振りはまさに鬼神も哭するものがある、一方長野、山田兩部隊は南京潰走兵唯一の退路たる揚子江對岸某地に向けて進撃中にして同部隊の果敢なる渡江迂回大作戰により支那軍は完全に皇軍に包圍され、一兵あまさず潰滅される運命となつた

▲中南支方面　連戰連敗の支那軍は南京の大敗北にも未だ迷夢さめず武漢一帶に戒嚴令を布き、江西省南昌に大本營を移し新兵卅萬を強制徴兵して日本軍第二段の猛進撃を阻止せんとしてゐるが大勢は既に決し、中南支の敵軍事據點は連日にわたる海の荒鷲部隊の猛襲に粉碎されつゝあり、十一日海軍航空部隊爆撃隊は長驅して廣東を空襲し、敵必死の防空彈幕をくゞつて粤漢線通江口、黎洞等に點在する軍事據點を爆撃、さらに南下して永德附近に巨彈の雨を降らし、また廣九沿線もわが空襲で列車運行を不能となし、全機悠々歸還した

▲津浦 京漢線方面　陸軍航空部隊は十一日も寒風を衝いて黄河々畔上空に亂舞し、觀城、安國、曲陽附近の敵敗殘密集部隊に猛爆を加へて潰滅的打撃を與へた

京漢線彰德のわが最前線部隊の正面後李朱、宜溝鎭方面の敵は堅固なトーチカ陣地を構築してわが軍の進撃を頑強に阻止してゐるが、陸軍航空部隊島谷部隊は十一日正午同陣地上空に飛來するとみるや巨彈の雨を降らしてトーチカ陣地を粉碎し鐵道線路を破壞、敵兵は右往左往算を亂して淇縣方面に潰亂してゐる

完全占領近し
深堀上海軍報道班長談

【上海十二日發國通】南京攻撃の模樣に關し上海軍報道班長深堀少佐は十一日次の如く語つた

十日午後五時にはわが脇坂部隊は南京城の一角光華門を占領するに至り、其の他の諸部隊も各城門に殺到し十一日朝來果敢に攻撃を續行中だが、南京城壁の高さは十五米、巾十米、加ふるに巾凡そ廿米の水濠及び玄武湖の如き湖を以て圍まれてゐるためこの攻撃は仲々容易でない、今や袋の鼠同樣の南京守備軍がかくも頑強なる抵抗を續けるのは蔣介石が自己の逃避を部下にひた隱しに隱し、又一般に戰況を知らしめず、又これを以て首都防衛に決死の努力をなしたといふ申譯の材料となすに過ぎぬものと思ふ、とにかく南京は南北二里半、東西一里半の廣大なる地域で城内の防備も相當に整つてゐる事であるから城壁の占領を以て直ちに南京全體の陷落と見るのは早計であるが、皇軍の威力を以て猛攻すれば南京城を完全に占領し城頭瀰高く日章旗を飜す國民的感激の時はもう近いことゝ思はれる

光華門陷落
支那側發表

【上海十二日發國通】南京衛戍司令唐生智は十日來の南京防衛戰に關し十一日午後五時四十五分左の如く發表した

光華門は激戰の結果遂に十日午後六時敵軍に占領せられたり、敵軍の砲撃熾烈にして多數犧牲者を出したるは甚だ遺憾なり

伊、聯盟脱退を正式通達す

【ローマ十一日發國通】イタリー外相チアノ伯は十一日聯盟事務總長アヴノール氏宛電報をもつてイタリーの聯盟脱退を正式通達した、通告内容左の通り

余はファシスト代表議會の決定に基き各國に對しイタリー政府は一九三七年十二月十一日以降國際聯盟から脱退する旨を通告すの光榮を有す

南京城内になほ五萬の敵兵殘留
U・P南京特派員の報道

【ニューヨーク十一日發國通】U・P南京特派員の報道によれば、米國砲艦パリー號の錨地の前にある防衞を施された製粉工場から支那兵が小さな戎克に乘つて引つきりなしに揚子江を往復してゐるが、支那の一將校がU・P特派員に語つたところによれば、南京城内にはなほ五萬の支那兵がゐるといはれる

壯烈蕪湖追撃戰

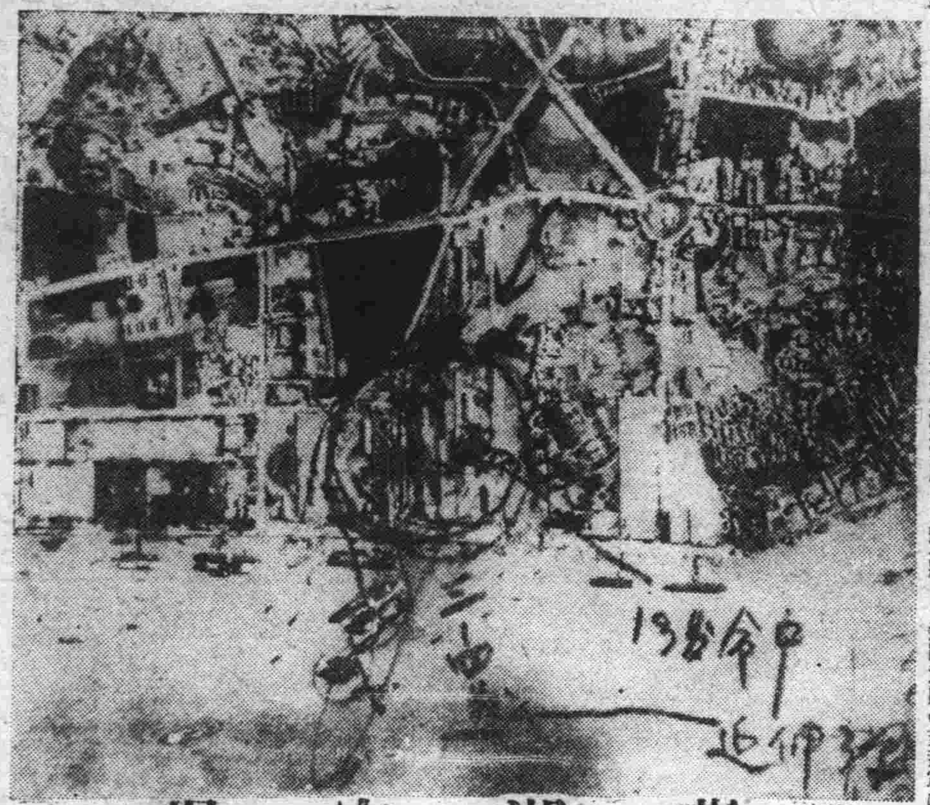
【蕪湖にて十一日發國通】京寧國路に退路を求めて遁走する敵大軍を邀撃しつゝ健脚に委せて猛追撃を強行した小堺、片桐、野添、藤山各部隊は九日夜蕪湖南方三里の清水河畔に到達したが、西方を迂回し江南鐵路に沿うて北進した小池部隊は逆戻りする敵の退路を遮斷すべく龍王廟を經て大橋に向ひ進發した、一方中央突破の小堺、片桐、野添の三部隊は國路を中心に左右に別れて猛進したが敵が頑強に抵抗した長さ七十米の橋梁は完全に破壞されてゐたゝめ一時進撃を阻止されてゐたところ、伊澤〇〇部隊の活動により後を急造して主力は夜半にかけ敵前渡河に成功、十日午前七時架橋修理を待つて渡河を終了した、藤山部隊は直ちに午前十時十分清水河西北方丘陵の堅陣地たる無名部落を奪取、ついで蕪湖南方一里半のトーチカ陣地に據つて最後の抵抗を試みた敵はわが軍の猛攻に堪へかね午後三時過ぎ完全に粉碎され、約十五ケ師と推算された蕪湖附近の敵大軍は四方八方に逃げ込んだ、この虚を衝いて小堺部隊は國路を一直線に約一里半を韋駄天走りに突入し午後五時驛頭に突入、飜翻と日章旗を飜へした、ついで南翼の敗殘兵を

掃蕩

しつゝ野添、片桐兩部隊及び鐵路に沿うて北上し來つた藤山部隊も殆んど同時に進入し瞬間に附近一帶を完全に確保したのであつた

戸田少佐戰死

【上海十二日發國通】山名部隊の戸田文太郎少佐は九日舟艇の先頭に立ちクリークを湖州より長興に向ふ途中午前十一時頃西塘橋附近において突如機關銃を有する百餘名の敗殘兵に襲撃され奮戰の後遂に壯烈な戰死を遂げた



蕪湖空爆

陷落近き南京の機上觀戰記
完全占領落城目前に迫る

【〇〇基地十一日發國通】陸海空聯合によるわが軍の總攻撃開始により敵國首都南京の落城も早兩三日の後に迫つた十一日記者は〇〇機に搭乘して掃蕩潰滅戰酣の南京上空に飛び、眼下に展開する南京攻略戰を目の邊りに機上から觀戰した

□

わが〇〇機は午前九時五十分勇躍〇〇基地を出發輸送部隊機のことゝて機關銃一つない全くの非武裝機が南京上空に飛行するのはこれが最初のことだ、眼下にはクリークまたクリークの行き交ふ江南の大平野が繰り展げられ氣持よく晴れ渡つて一點の雲もない、蚯蚓のはひ廻つた跡のやうな支那軍士櫓陣の跡に嘗ての激戰を偲びながら高度八百米にて一氣に嘉定、太倉の空を飛び過ぎ水郷常熟の市街を右方に見下して無錫北方に達する頃から京滬鐵道に沿うて白く光つてゐる江南大運河の上に點々と連つてゐるのは矢張り輸送の任に當るわが船艇隊に違ひない、十時四十分この大運河に沿うた激戰のあと〇〇基地に一旦着陸、こゝで豫め南京の情況を聞いてみると敵の高射砲はまだ旺んに射つて來るぞといふ警告だ、十一時同基地を離陸、一時間足らずで嘗ての敵空軍根據地たりし句容飛行場に達する、これより南京は一山越えて早や指呼の間だ

□

此邊一帶は緩やかな平原地帶でそのやうな蚯蚓がはつきりと認められる、愈よ南京上空にさしかゝるといふので〇〇機は句容の上空を數度旋回しつゝぐん／＼高度を増し二千二百米に達した、それから約十分も經過したらうか、畑とも山ともつかね紫色の氣體に包まれた遙かの地上を血眼で探ぐる記者の目にパツト飛び込んで來た黒い山の姿、其地腹にくつきりと浮んでゐる丁字形こそは中山陵ではないか、紫金山だ、その山麓に密集した市街を圍繞する城壁はこれぞ南京城でその東方の中山公園と覺しき邊りからわが軍の輕氣球が二つポッカリと浮いてゐる、周圍廿五哩に達する城壁の外側にはクリークがはり繞らされ、城壁の北東には玄武湖が白く陽光を反射してゐる、あの城壁も今は既に殆どわが軍の手に歸してゐるのだ、〇〇機は今悠々と城内を見下して市上空を旋回しはじめた、轟々たる爆音にさへぎられて砲聲、銃聲こそ聞えないが、此處彼處からパッパッと尖光が包圍陣の猛砲撃が開始されてゐるのだ

□

南京城は未だ火炎は舐つてをらず空から見た目には一見不氣味な程靜穩そのものだ、この不氣味な靜穩さを見てゐる時こそ地上では戰ひ激烈を極めてゐるときである、數個の城門は右から中山門、光華門通濟門だ、其城頭に一點白くひらめく日章旗を認めたとき記者は思はず腰を上げて上半身を乘り出し萬歳と張りあげたのであつた、脇坂部隊によつて確保された光華門の北方に見える廣場は故宮飛行場だ今はわが陸海軍機の猛爆撃の跡のみ痛々しく殘つて一臺の敵機も見出せない、その西北方國民政府と覺しき建物は數次の爆撃に原形を止めないが抗日の中樞首都の眞中に大日章旗が翻る日もこゝ數日を出でぬかと思へば記者は一種異樣な感慨に打たれた

□

轉じて頭をめぐらせば南京城北西に亘つて帶をひろげた如くに揚子江がうねつて下關と覺しき邊りの江岸には白色と水色に塗つた美しい軍艦が四五隻碇泊してゐる、これぞ英米、獨など各國使臣および在留民などが兵火を避けて避難してゐる軍艦だ、江岸一帶に點在する小艇は支那軍敗走のときの用意でもあらうか、今や既に三方を包圍された彼等の命脈は將に袋の鼠のそれにも似て末路の程も哀れに見える、かくてわが〇〇機は落日の哀愁裡に南京城を見下すこと凡そ卅分、午後零時半機首を廻して歸還のコースにつき午後一時四十五分〇〇基地に歸着したのであつた

南市避難民地區再び我方で警備
抗日、排日分子の蠢動に備へ

【上海十一日發國通】わが南市攻略に際し城内方濱路以北に設置された中國赤十字協會國際救濟會の避難民地區に對しては人道的立場からこれを戰火の巷となすことを避け十一月十二日銃火を交へずしてこれを占領するや直ちに兵をひいて今日に至つたが、戰火去つて既に避難民地區の意義を喪失したのと、同地區内にある抗日、排日分子が最近屢々わが兵に向つて危害を加へんとする等の事件が勃發する點に鑑み、十二日わが南市警備隊は再び同地區内に兵を派しわが兵によつて治安の維持に當ることゝなつた

北支荒鷲部隊各地を爆撃

【天津十一日發國通】北支の陸の荒鷲部隊は連日寒風を衝いて敵敗殘兵爆撃を行つてゐるが、十一日の活躍狀況左の如し

一、島田部隊は午前十一時頃觀城の敵集團を襲ひ徹底的に粉碎潰滅せしめた
二、島谷部隊は十二時頃湯陰南方後李朱宜溝鎭驛を爆撃敵陣を潰滅せしむ
三、山瀬部隊は安國附近の敵敗殘匪賊部隊を爆撃潰走せしむ
四、柴田部隊及び島谷部隊は曲陽附近の匪賊群を襲撃多大の損害を與へた

記者聯盟祝電

南京陷落の報に接し全滿記者聯盟は十二日松井、寺內兩最高指揮官及び長谷川第〇艦隊司令長官に左の如き祝電を發した

敵軍の根據地首都南京遂に陷落し皇軍の武威愈よ赫々として世界に宣揚せらる、吾等歡喜し茲に祝賀を申上ぐると共に閣下並に貴軍將兵の御勞苦を感謝し武運の長久を祈り奉る　全滿記者聯盟

阪谷滿鐵理事きのふ來京

北支那における政治、經濟の現狀報告を兼ね滿鐵の北支進出ならびに北支産業開發その他諸重要案件につき過般日本政府と種々打合せのため東上中であつた阪谷滿鐵理事は、十一日午後一時着定期飛行機で大連より著京、直ちに理事公館に入つたが、往訪の記者に對し次の如く語つた

滿洲重工業開發會社の設立によつて滿鐵王國の地位は完全に顚落したといふことを度々聞かされるが、自分は決してそう思つてゐない滿鐵が滿洲國の發展につれて經營に變化を受けることは當然の理である、例へば東印度會社の歴史を見てもイギリスが印度統治を行ふ前までは植民地會社としての使命を完全に果してゐたのであるが、英勢力が漸次印度の心臟をつかむやうになつてからは自然に解消して行つたではないか、滿鐵が新重工業會社への子會社株式移讓の資金をもつて北支へ進出するとか、滿鐵運賃の速急的引下げだとかいふ問題はまだ先の問題だ、北支産業開發方法をどうするかといふ問題は北支諸問題中最も興味ある問題であるが、日本の財政、金融狀況から見ると重要産業部門だけは投資會社案でやつて行つた方がいゝやうに思ふ内地産業資本の自由進出を選んだところで、資金統制法や爲替管理法がこれを許すまい、そこで投資會社案で行くとすれば必要なる事業計畫の所要資金だけはなんとか動員出來ると思ふ、北支の中央銀行は多分年內には出來るだらう、恐らく中國側銀行の發券權を統一して通貨の一元化が斷行されるのではないか、其場合に新通貨を直ちに金圓にリンクするかとか、法幣にリンクするかとか、又其對外價値をどう決定するかとかいふ問題は最も難しい問題であらう、北支新政權の體容とか、政府組織とかはまだ決定してゐない樣だ、だが恐らく軍閥政權ではなくて民衆の總意を糾合したシヴィルな政權が出來るのではないかと僕は思つてゐる

なほ同氏は十二日午前七時新京發飛行機で田中金融司長と同道、天津へ向つた

大村滿鐵副總裁

大村滿鐵副總裁は十三日午前八時十分新京驛着列車で來京する

宇野氏滿洲里發

宇野滿洲里警察廳長は新京司法學校主事に榮轉、十一日午後二時發列車で赴任の途についた

人事往來

着京

▲四至本八郎氏（著述業）十二日來京ヤマトホテル
▲藤澤松太郎氏（滿映大連出張所）同國都ホテル
▲田川武氏（會社員）十一日來京ヤマトホテル
▲齋藤誠一郎氏（同）同
▲柏原兵太郎氏（鐵道省奉天事務所）同國都ホテル
▲藤原源太郎氏（會社員）同向陽ホテル
▲佐藤守郎氏（同）同
▲作田莊一氏（官吏）同
▲天海謙三郎氏（同）同
▲菅山勝藏氏（同）同
▲藤田廣氏（拓務省官吏）同中央ホテル
▲平井新藏氏（電業社員）同滿蒙ホテル
▲平野豐八郎氏（官吏）同都ホテル
▲大井常太郎氏（官吏）同國際ホテル
▲木村藤次郎氏（會社員）同
▲富田昌宏氏（同）同富士屋旅館

出發

▲宗村德造氏　十二日奉天へ
▲門屋禮三郎氏　同
▲岩崎清七氏　大連へ
▲齋藤次郎氏　同
▲守永勇氏　同
▲綱島操氏　同
▲染谷保藏氏　十一日奉天へ
▲森田丑太郎氏　同
▲鈴木正雄氏　哈市へ
▲神田繼治氏　同
▲市川宗助氏　奉天へ
▲近藤勇勝氏　大連へ
▲丹羽長道氏　吉村へ
▲織田勝氏　齊々哈爾へ
▲佐藤六郎氏　吉林へ
▲福原昌龍氏　同
▲井田幸治氏　奉天へ
▲山本市良次氏　大連へ
▲清水長一氏　同
▲中村直三郎氏　雄基へ
▲齋藤竹次郎氏　奉天へ

その日く

□ 朝に城門を拔き、夕に市街を占めつゝ、鬪ひはなほ續いてゐる

□ 戰線の前進に應じて、銃後國民の備へは愈よ堅固でなければならぬ

□ 支那軍首腦部には今や共産派擡頭、これは國民黨の自壞の證據

□ これまで南京と取引し來つた諸國、これからどんな商賣をやるか

□ 聯盟體制の影愈よ薄く、世界の明日は躍進諸國によつて導かれるであらう

ムッソリニ賞獲得映畫
白騎隊
十五日封切
南部キネマ

祝南京陷落
カフエー イナリ
午後六時迄

祝南京陷落
カフエー イナリ
午後六時迄

祝南京陷落
カフエー イナリ
午後六時迄

「妻恋道中」「流転」を凌ぐ上原敏の傑作……
おしどり道中
唄　上原敏　青葉笙子
ポリドール レコード

娘一人に婿八人を逆で行く御時世
年賀郵便臨時事務員採用に志願者殆ど皆無

時局柄氣迷ひの態であつた滿洲國郵政局の年賀郵便特別取扱ひは日本內地に準じて例年通り取扱ひをなすことに決定目下各局ともこれが準備に忙殺されてゐる、中でも中央通中央郵政局の配達區域は一躍從來の數倍に擴張したので每年採用してゐる年賀郵便に對する臨時事務員も京商生八十名の他に中等學校卒業以上の學力あるもの五十名を臨時事務員に小學校卒業程度のもの四十名を臨時信差に採用することゝなつたが例年採用人員に數倍する應募者も今年は時局柄人物拂底で十三日の締切を前に申込者數名に過ぎず當局は如何にして充員するかこゝもと頭痛鉢卷の態であるが、希望者は十三日正午までに新京中央郵便局通常郵便課長宛履歷書を提出されたいと

卓球戰賑ふ

新京卓球協會主催第一回OB及第二回女子選手權兩大會は十二日午前九時半より大經路小學校に於て盛大に擧行された、近來頓に卓球熱旺盛となり昨年第一回當日僅か十余名の出場で淋しく開かれた女子大會は異數の發展で各官廳會社のタイピスト孃事務員等五十四名參加し又本年第一回の覇權を擧げたOBは井上電々總務部長を始めとし卅余名昔取つた杵柄に壯者を凌ぐの概あり盛會を極めて居るかくて定刻選手一同入場日滿兩國旗に敬禮し海野總務の開會の辭奧田審判長の競技上の注意あり直ちにトーナメント式により熱戰の火蓋が切られた【寫眞は大會場で】

スキーヤー喜ぶ

銀煙蹴立てゝ滑走するスキーの快味に若人の血は湧きかへる本社後援の三中井スキー展で胸躍らしたスキーヤーをそゝらんばかりに降つた雪、いやが上にスキー熱を煽り繰り出した白山公園に、南嶺に【寫眞は十日白山公園で體育聯盟の一行】

昭和十二年を顧みて（十二）
清和街の慘劇を始め 街の紳士狩り
生々しき記錄、領警署の一年

警備係

市內十七ケ所の派出所、四百名に近い大世帯の警備係は派出所を通じ最も民衆的であると共に治安警備と晝夜休む間なき活動の連續であつた、西見主任三月領警轉出の後に小島警部就任一ケ月を出ず司法主任となるや栗原警部後を襲ひ以來頻々たる警察權移讓に伴ふ更迭の間いさゝかの動搖もなく、大世帯をしてよく統率治廢最後の一年を華々しく終る、歷蘇の香まださめやらぬ初春而も酷寒の最中舊年末警戒に活動の火蓋を切る、次いで一月下旬浮浪者の一齊檢索に好成績を收め越えて二月は警備用街燈增設に關して關係機關と折衝街の明朗化に盡すところあつた、七月七日北京郊外蘆溝橋の一彈に支那事變勃發しこれと共に引續き時局特別警戒に任じ七月、八月に亘る

數回

の防空演習には防護團員を指導その主體となつて活動し、燈火管制下の闇の首都を警戒警備無事故と言ふ泰平磐石の中に民衆を安ぜしめた功また大なるものであつた

憩ふいとまもなく八月乞食狩りの一齊檢索に臭氣紛々たる三百五、六十名を一擧に檢束市街の淨化にこれが一掃を期しまた同月中旬時局に鑑み要警護物件を取締り即ち警戒を要する物件を指定しこれを所持する者と連絡して警戒するところあり、九月に入つては鐵道事故の勃發に備へる軍との共同動作によつて活動した、即ち鐵道警備演習を實施し非常時警察官の訓練を怠らず、殊に四月東久邇宮盛厚王殿下、五月梨本宮殿下、八月李鍵公殿下御來京に對する御警衛始め國都の整備に伴ふ日滿顯官要人の頻繁なる出入の警衛警備に完璧を期し一日も安逸を許されざる目覺ましき活動の連續ではあつた

さらに新京警察隊を編成して數次に亘り○○に出動よく○○○の大任を完ふしたること非常時日本警察官として遺憾なきところその功績大書すべき事績であつた、今や第一線警察官〃街のおぢさん〃と親しまれ來つた彼等は思ひ出の黑服もさらりぬぎ捨てカーキ色の服に身をかため身滿洲國警察官として前途洋々たる滿洲國第二期建設の尊き使命に向ひその第一歩を踏み出したのである

領警署

日々飛躍する國都の發展につれて同署の用務も煩多を加へたが新京署と一致協力着々とその實績を擧げた、先づ同署の人事方面にも時局に伴ふ頻々たる異動があつた、幹部級にして警務主任木下警部、司法主任下田警部、三月州內轉出の後青木警部警務主任に、西見警部司法主任、十月西見警部大連署榮轉に大連署司法主任鶴木警部その

後を

襲ふ司法次席に田中、高柳兩警部補警務次席に藤野、井田警部補と目まぐるしき異動、唯保安主任高橋警部のみ不動の形であつた、然し此更迭の中にも署員僅か八十餘名の少數を以て人口四萬を擁し廣範に亘る特殊的な管下をよく治め治廢への完璧を期した活躍には涙ぐましき多くのものがあつた、長期に亘る防空演習の警備警戒、防護團員の指導訓練、管下農安に於けるペスト發生に對しての防疫の勞苦は本年の特筆すべきものであらう、司法事件に於ては〃清和街白晝の慘劇〃として當時市民をして戰慄の坩堝にたゝき込んだ

春尚淺き一月廿七日午後零時の白晝間清和街三十七番地郵政管理局副局長代谷勝三氏方を襲ひ妻女サクエさん（四三）を刺殺、長男泰彥君（二〇）及び無心ないたいけ盛り六才の次女恒子さんに重傷を負はせた殺人强盜三人組一味の大膽兇虐極まりなき犯行は憤激に市民の血を逆流せしめ悲慘な犧牲者に同情の涙をしぼらせた、たがこれが犯人搜査には國都警務機關總動員寢食を忘れ文字通り不眠不休の活動の中に所轄領警署員の苦心と努力にはいたましきものがあつた、不幸にして勞苦酬ひられず犯人は地下に潛入事件は迷宮化となつた、次いで三月十八日午後九時德惠縣張家灣中央大街國際運輸事務員前田昌樹氏が新調用手斧を以て慘殺された殺人事件は犯行後三時間のスピードを以て鮮かに檢擧した、越えて四月廿三日午後十時頃系統不明の土匪廿名が伊通縣大孤山農場を襲擊鮮人女權正浩（一五）及び農民二名に傷害を與へた土匪襲擊事件も指折る大事件であつた、本件は匪團の走げ足早く交通不便のため逮捕するに至らなかつたが、本年管內に於ける犯罪發生件數千二百餘件中檢擧數約八百件その率七割强を示し昨年度に比し成績は決して劣らざるのみか重罪犯は例年より著しく減少してゐるものでまた署員の努力を物語るものであらう

新京署と協力の上なされた朧闘組檢擧の大もの大和三治は同署の摘發によるものである

九月、十月に亘つての不正業者狩りには第一次、第二次、第三次と徹底的摘發

其數

二百戶に及び、うち內地送還者內鮮人廿名、諭旨退去卅名全くその跡を斷つ事を得た功績大書すべきものであつたその他數次に亘る管下の淨化肅正に努め眞に明朗なる新興國都として治廢の最後の幕を降して、茲に遺憾なく滿洲國に移管され同署の最後を飾つた署長事務取扱鶴木警部は首都警察廳搜査股長の重位に就きその他幹部級それ〴〵地方に轉出、署員また各署に因散して同署は名譽ある解散を行つた

滿鐵新京醫院にも〃ラヂウム〃設置
―腫瘍患者に朗報―

醫界の難病とされてゐる惡性腫瘍の治療には是非必要とされてゐる〃ラヂウム〃は滿洲に於て奉天大連の二個所に設備されてゐるもので北滿にける斯病患者はわざ〳〵南滿にまで治療に出掛けるの不便が感じられてゐたがこの不便除去のために滿鐵新京醫院では今春來より高價なるこの〃ラヂウム〃購入方に就き奔走中のところ念願達せられてチエッコスロバキヤに注文しその到着は一日千秋の思ひで待たれてゐたが愈よ十二日午後二時着の列車で滿鐵社員の嚴重なる監視の下に着荷した、蓋し今後北滿醫界に貢獻するところのもの大なるものあらうと共に患者には最大の福音として頗る待望されてゐる

南京陷落とボーナス景氣
愈よ本格的歲末商戰現出

時局柄虛禮廢止運動が徹底して暮の商店街は曾て見ない沈默を守つてゐたが十日南京陷落捷報を入れて一氣に活氣づいたのと宣傳戰も十一日からいよ〳〵第二期に入りかてゝ加へて社員四千人を擁する滿鐵を初め各特殊會社銀行のボーナスが出初めた爲十二日の日曜は吉野町日本橋筋の商店街は零下二十度の酷寒もものかは夫婦子供づれの顧客でどの商店も久しぶりに賑ひを呈し一方三中井、ニッケ、寶山等デパートも朝から滿員聊さか悲觀の態であつた商業戰線もこの力强き銃後の餘裕ぶりに頗る朗景を見せてゐる

呑みつゝ頓死 〃のみや〃で

十一日午後零時頃祝町二丁目飲食店「のみや」に於て泥醉した男が入り來り二、三本の酒を注文飲酒中午後一時頃より寢たまゝ七時頃までビクともせず寢入つてゐるので同店では不審に思ひ起さうとしたが、體の狀態が變つてゐるので毒藥自殺ではないかと吃驚して東二條通派出所に屆出直ちに滿鐵醫院に擔ぎ込み手當を加へたが心臟麻痺と判り、そのまゝ十二日午前零時半頃死亡した、男は所持品により調査の結果本籍福島縣糸島郡北崎村西浦、現住所東一條通二十三番地木內龍次郎方同居人宗平三郎（二九）と判明した

オーバー泥棒

十日午後九時頃市內大和通り路上を徘徊する擧動不審の一滿人を折柄警戒中の首都警察廳搜査股岡、成松兩刑事が發見本廳に連行嚴重取調べの結果、先頃來市內諸官廳を荒し廻つたオーバー泥棒と判明した、犯人は安東省生れ、現住所長通路興隆街六五闘增泰（二二）で闘は去る十月十三日竊盜罪で懲役一年六ケ月の刑期を終へ吉林刑務所を出所來京したが大和通り滿人料理店西部仙妓女關花に迷ひ再び惡の道に踏み込んで十一月末日より市立醫院、經濟部、發明特許局、營繕需品局、鑛山監督局に侵入オーバー六着時價七八百圓を竊取したものであつた、尚ほ餘罪多數ある見込みで嚴重追及中である

今朝の氣溫 二十七度七
日一日と最低氣溫へ

嚴寒のどん底をついてこゝ二三日の氣溫はぐん〳〵下降する一方だ、十二日朝六時の最低は零下二十七度七分を示し零下三十度に餘すところ二度三分に迫り、天候は酷寒滿洲特有の晴天續きだ、それでも空氣は鏡の樣にピンと凍てついてゐる、朝夕眞黑い煤煙は國都の空を掩ひ愈よ國都の冬も酣となつた

關東軍々犬買上 期日は二十日

關東軍の新京に於ける軍用犬購買は期日を變更して二十日軍犬支部訓練所內で行ふことに決定した

トラックと衝突

十二日午前十時頃凍てつく曙町二丁目及び東二條通り十字路上に於いてアジアタクシー首六〇六七號車金學俊（二九）の運轉する自動車と富山運輸首五三三五號車運轉手李興鎬（二三）のトラックが側面衝突兩車前部を破損それ〴〵二、三百圓の損害に係官の取調べを受けたが、双方示談で解決した

朴氏二百圓獻金

十一日午前九時頃新京市浪速町二の二〇番地、實業家朴泰晉氏（四七）は協和會首都本部を訪れ、皇軍の南京城門占領のサイレンを聞き祝賀、感激の意を表するため金一百圓を祝賀金として、又別に金一百圓を歲末同情金として合計金二百圓の寄附を申し出た

長江會員祝勝會

南京陷落の報に歡喜した矢田參議を會長とする長江會の會員（かつて揚子江流域に居住したものをもつて組織）卅餘名は十一日夕六時より中銀クラブに參集、祝賀會を開催した

簡易化されるラヂオの移轉手續

從來ラヂオの移轉には日滿兩當局へ廢止屆や許可願や種々繁雜な手續を要したが、今般附屬地行政權の滿洲國移讓によつて難かしい手續が廢され單に移轉手續だけすればよいことになつた、同時に關東州の移轉手續も簡易化され許可料一圓は免除され、その手續も日滿兩關係當局へ屆出れば良いことになつた、なほ滿洲國では朝鮮或は內地との間の相互移轉にも斯うした便法をとる樣にしたいといつてゐる

蒙古實務學院 十九日卒業式

蒙古實務學院ではさきに天台宗本山比叡山當局より寄贈を受けた惠民路三〇二の新築家屋に移轉したが來る十九日午前十時より同校舍で第二回卒業式を行ひ併せて新校舍の披露をする

フーバー號擱礁

【臺南無電局十一日發國通】プレシデント・フーバー號は十一日午前一時半火燒島北西北緯二十二度四十分東經百二十一度二十八分の地點において擱礁、目下差當り危險なきも救助を求めつゝあり

哈爾濱アイスホッケーチーム 一月內地遠征

極東における最强チームといはれてゐる哈爾濱アイスホッケーチームを日本內地に遠征さしたいものだとの當地スポーツ界多年の宿願が露字紙哈爾濱スコエ・ウレミヤおよび大阪朝日新聞社の斡旋で實現することゝなり遠征を前にキャプテン、アントモフ以下選手一同の張り切り方物凄く每夜約二時間猛練習を續けてゐるが、一行は有泉滿洲體協哈爾濱主事に引率され明年一月十四日同地出發、廿四日間に亘り試合の旅を續け東京では早稻田、立教、全日本の三チームと芝浦リンクにおいて對戰同廿七八兩日擧行の全日本選手權大會を見學するほか名古屋、京都、大阪、神戶各地で一回づゝ試合する豫定である、なほ選手十名中日本人は一名で他は全部白系露人である

あす（十三日）

▲慈光學園開所式　午後四時
▲中央郵政局臨時事務員募集締切、正午

今晩の主なる放送

七、三〇　軍歌と歌謠曲（臺北）
七、五〇　聯隊歌（解說付）（大阪）
八、〇五　講談（東京）「青砥藤綱」一龍齋貞山
八、四〇　歌舞伎レヴュー（大阪）新版忠臣藏

日本文タイピストを求む
一、高女卒以上の熟練者にて日本內地人
一、確實なる身元引受人を要す
志望者は自筆履歷書携帶本社庶務課人事係へ御出頭の事
（面會時間午前十時—午後四時）
新京特別市西七馬路十四號
滿洲圖書株式會社
電話代表番號本局②一九一一番

電工及事務見習募集
一、年齡十八、九才の內地人に限る
一、住込出來得る者にて保證人を要す
一、自筆履歷書本人持參來店の事
電話照會か斷り
新京朝日通り四九
丸十電機商會
電話（3）四七五六 六八四三

國有財產租粮標賣公告
一、投標物件
所在　乾安縣城國產經理處
種目　大豆　紅粮　谷子
數量　大豆二、一六〇石　紅粮一〇、八〇〇石　谷子九、七二〇石（以上均按新量器計算）
二、契約條件指示處所乾安縣公署
三、投標並開標執行處所及時日
乾安縣公署
康德四年十二月二十日　自午前十時至正午十二時投標
投標時間經過後即行開標
四、投標保證金
須按所投標價百分之五以上國幣繳納但不足一圓者仍按一圓計算繳納之
前載執行投標詳細情形如有不明瞭處須問乾安縣公署詢問可也再投標者務須携帶名章及用之
康德四年十二月
乾安縣長代理
參事官　岡田總一

貸家
場所　安達街五〇五（慈光路角）
室數　料理店、飲食店、下宿又は共同宿舍向八室（各室共床、押入附）外に喫茶、又は食堂用ホール一
設備　溫水煖房、上下水道、其他完備（電話附）
右御希望の向は左記へ御照會乞ふ
櫻木町六〇電②二二九八番
昭文堂高橋

謹告
昨今弊店と大阪屋餅屋と同一店の如く誤認致され候向有之候も右は全然別個のものに候間爲念以紙上御挨拶申上候
尙弊店御下命は 電②二一七九二 二七五七
和洋菓子　大阪屋
興安大路

貸家
場所　清和街一〇一
家賃　五十一圓
特別市清和街一〇一
東亞興業株式會社
新京出張所
電話②四九三五番

◎女中さん至急入用
（本人面談）
富士町二丁目
大寶旅館
電話③三九〇一番

貸家
場所　祝町二丁目七番地ノ二
住宅　六疊、四疊半
御希望の方は祝町二丁目五番地
青井表具店　電③三六一四 一六六二

御宴會は七十人樣迄特に御相談に應じます
割烹　萬來軒
新京三笠町三丁目
電（3）二五八八番

映畫は　K　日活
祝南京陷落
◇日曜の今晩は是非々々◇
悅ちゃんが銃後に活躍する微笑篇
悅ちゃんの千人針
澤田淸の新機軸案出の忍術映畫
忍道血風錄
新京キネマ
日曜特報　支那事變特報

お重箱と神棚
お正月用品入荷豐富
勉
歲末謝恩大賣出し
割引と福券の二重サービス
世帶道具の店
勉強堂
銀座市場前電③五五四一

さくらフォルム
クロームスペシアル・パンクロ
さくら印畫紙
八重・染井

演藝下半期メモ（下）

天野 光太郎

十一月に入つてからは十三十四日が浪曲新生座一行、若手連中の合同で人氣は先づ普通。二十七日に十八歳の露西亞天才少女ピアニスト、ウインツアー・タマフスカヤ孃の獨奏會があり。稀に見る立派な演奏だつたが、何分主催者が白系露人で事情に通ぜず、宣傳方法を誤つた爲僅々數十人の入場で氣の毒だつた。廿八、九、卅日が全國特選漫才大會、粒も相當揃つてゐたし割引五十錢の策戰圖に當つて二日間は大入滿員で、山田禮水さんが鼻を高くした。以上何れも記念公會堂で、西廣場では二十三日に青い鳥舞踊會の公演があつた。

十二月の贈物としては新に結成された新京邦樂舞踊協會の第一回發表會がある筈だつたが、來春に延期となり、唯一部素人相手のお師匠さん連が十五日に西廣場で小規模の溫習會をやる。十八日には哈爾濱交響樂團の演奏會が協和會館で、二十二日には矢張り新結成の新京音樂協會の第一回音樂會が公會堂であることに豫定されてゐる。

かくて本年下半期は非常時局を反映して演藝は全然不振の裡に終始したが、近來民生部、協和會、滿日文化協會、特別市公署等で音樂演劇方面に非常の關心を持ち、大同劇團、混聲合唱團及び管絃樂團を編成、音樂協會、邦樂舞踊協會の結成等活潑な動きを見せてゐるのは喜ばしき限りである。尙興行方面でも來年は正月匆々續々大物の來演が約束されてゐるので、事變の一段落と共に來年のメモはウンと賑かになるだらうから今年はこんな所で御免蒙ること、する。

洋畫輸入禁止 明年四月まで繼續

【東京國通】外國映畫は去る九月四日を限りピッタリ輸入禁止の厄にあつたが、禁止期限たる本年末を控へて大藏、內務兩省が協議の結果遂に禁止をこの儘繼續する事になり近く大體明年四月までの洋畫輸入禁止令を再び出すことに決した、なほ當局では特別に事態の變化をみざる限り四月以後も明年一杯は輸入禁止を繼續する模樣である

洋畫の虛衝き 高級映畫製作 日活の企畫

洋畫の輸入統制で外國映畫の前途漸く暗澹たる折柄日活では今度その虛を衝いて多摩川撮影所に『自由配給映畫製作部』の新部門を特設しファンの趣向に投じた高級文藝作品並に娛樂映畫を製作して新しい觀客層と配給網の擴充に馬力をかける事になつた、この新部門による日活映畫の躍進案は既に『蒼氓』發表當時から根岸所長の腹案であつたが製作の都合で今日まで實現出來なかつたものを最近多摩川撮影所の製作能率が非常に上り製作力に餘裕を生ずるに至つたので愈よこれを實行に移す事になつたもので同部門の作品は日活各系統館に先取特權を與へる外六大都市及び各地方洋畫館に自由配給を行ふが第一回作品は今度文部省と協同で製作する山本有三氏原作「路傍の石」と決定、第二回作品は長塚節原作「土」の豫定で前者を田坂具隆監督、後者を內田吐夢監督に夫々擔當させる外同撮影所の最高スタッフを總動員して「人生劇場」「啄木」「蒼氓」級の大作を製作することになつてゐる

「婦人倶樂部」連載　吉屋信子原作

母の曲

近日登場！　帝都キネマ

▽日活▽多摩川

悅ちやんの千人針

日活肝役ピカ一悅ちやんの第四回主演映畫で、銃後に芽生えた少女達の可憐な愛國心を扱つたもの酒井俊の原作により倉田文人が脚色監督、島耕二、村田知榮子、出雲龍子等が悅ちやんにつき合つて出演、新京キネマ上映中

豐樂路にメトロポリタンといふ喫茶店が現れた、店の構へなどおつとりとして仲々宜しい、それにもと松竹にゐた麗人などもゐてこれも仲々宜しいのである、名前を聞いたら「顏が丸いからマリ子つて言はれるの、あんまり好きな名ではないから變へたいんだけれど」と言つてゐた、その後何といふ名にしたか知らない▼銀座會館の東隣りは「大新京」といふ店になつた、三人の姉兄妹でやるのだといふ、その妹さん、とよ子と言つてあどけなく、專ら十八歳の豐滿な肉體で他を壓して居る、まだ紹介すべき面々もあるが又いづれ……

師走も後二旬各館の正月番組も大體決定したらしく年の總決算期、今年は案外に落着いてゐるらしい樣子が見受けられるのは、いゝことであるかどうか速斷出來ない▼毎年のやうに再映ものが氾濫しないのは統制のお蔭であらう「リビヤ白騎隊」東發「若い人」松竹「お靜禮三」「曉は遠けれど」新興「男なりやこそ」「元祿十六年」日活「續浮名三味線」「警官挺身隊」など次週も目立つて惡いものが並んでゐないやうだ

月曜	十二月十三日
甲戌	舊十一月十一日
先負	
開	
心宿	

●一白の人　他人を當てに仕過る時は意外の手違を生ず丙と丁と庚が吉

●二黑の人　早急の發展は望まれざれども追々吉に向ふ甲と丙と壬が吉

●三碧の人　困難に行詰まるも時を待てば開發すべき日乙と庚と辛が吉

●四綠の人　人の相談には乘らぬが安全口舌を起し易し乙と丙と庚が吉

●五黃の人　見榮や外見を飾らず退て元氣を養ふが勝ち甲と壬と癸が吉

●六白の人　氣後れすることなく自ら勵みて怠らぬが吉丙と辛と壬が吉

●七赤の人　勞苦は一時に過ぎず奮勵すれば大發展あり丁と庚と癸が吉

●八白の人　考へ過ごせば足元の踈かとなる恐れある日丙と壬と子が吉

●九紫の人　幸慶自然に湧き上る日奮勵努力の功大なり乙と丁と癸が吉

綠醫院

ホームドクター　住吉勝也

長春大街三〇二護國般若寺筋向　電（二）五一〇一番　五一〇二番

12月12日13日

南京陷落

祝賀提灯

舞踏大會

モンテカルロ

御知らせ

內地より明朗なる美女給十名來京いたしまして、國都カフェーファンにモダン銀座の持つ獨特なるサービスを以つてデビュー致します

何卒皆樣御引立下さい

吉野町公會堂並

モダン銀座

ぜひ御利用下さい

十一日より二十日まで

遠藤洋行の『特價デー』

實用向世帶道具
御家庭向食料品
山と積んでの大奉仕

掘出し物澤山

期間中は特殊品を除き御買上げ五圓毎に聯合賣出し景品券一枚五圓未滿は一圓毎に補助券一枚呈上

新京中央通三六　遠藤洋行　電話③六七四九番

清酒　五色蘭

錦ビル　貸室　貸家　電話③五七四八・五〇七一

社團法人　新京聖德會　電話3三八一〇番

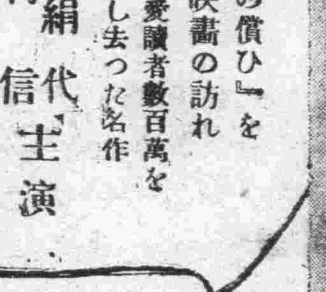
個人的利益を目的とせず社會の爲め貢獻する當聖德會の趣旨に御贊同の上目下會員を手分けして各戶御注文に參上致して居りますから宜敷御願致します萬一御伺ひ洩れの方は電話3三八一〇番へ御申込み願ます

門松請負

一、特等　金貳拾五圓
一、壹等　金拾五圓
一、貳等　金拾圓
一、參等　金六圓
一、特打付　金四圓
一、打付　金壹圓

右の通り

松竹二大傑作☆近日封切



曉は遠けれど

名篇『男の償ひ』を凌ぐ傑作映畫の訪れ「キング」愛讀者數百萬を完全に魅了し去つた名作

田中絹代　佐分利信　主演

水戶光子・若水絹子・成田不二雄

竹田敏彦原作　佐々木康監督

京都作品（講談倶樂部所載）

お靜禮三

坂東好太郎　主演・岡田嘉子　特別出演

川口松太郎原作・大曾根辰夫監督

長春座

民刑一般法律事務

辯護士　小西會一

新京西七馬路第一朝日ビル（朝日座西隣）電②五三二四

●粉末昆布と昆布茶……大石茶店●

電話3、六四二七番

銃後の後援

十二月五日より卅一日まで

歳末慰問袋附大賣出し

御來店のお得意樣へ粗品進呈

拾圓以上お買上げのお客樣へ慰問袋進呈

衣服・洋服・洋品雜貨

貸衣裳部新設

皆樣おなじみの何處より安い

祝町三丁目

新京競賣所

電話③三五九七番

（輸）

自十二月十二日　至十二月三十日

呉服……二階　洋雜貨……一階

總陳列に限り

この破天荒の催

新年度より組織變更の爲め

全商品賣つくし大投賣

在庫品全部

正札より半額

一時もお早いが御勝

特賣品に對しては景品券を差上ませぬ

地下の食料品、菓子、家具、世帶道具、一階の文具、履物部は特賣をせず景品券差上ます

中央通り

輸入百貨店

呉服・雜貨部

青春の宿

(舞臺上演・映畫上映)　須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

(六八)

第一歩(三)

『さう――あの、峰田さんがさき程から、おまちだつたのよ』

『やあ――』

岡見は、讓治に會釋して

『先夜は、失禮しました……』

『僕こそ、失禮いたしました……』

『お父さん――』

と、二人の間に、金之助がわつてはいつた。

『お父さんは、讓治君をしつてゐるんですか――』

『うむ――一週間ほど前に、お目にかゝつたのだ』

『さうですか――とてもいゝひとですね――僕は、すつかりすきになりました』

『さうか。それはよかつたな……』

『それから、幸子がね。讓治君にまゐつてゐるんですが、いつしよにしてやつたらいゝですね』

『まあ、兄さんたら――』

幸子は、まつかになつて、ちらと父をみてから、横をむいたが、讓治もきはめて自然に、目のふちをそめて、うつむいた。

あつけにとられた形の岡見は、苦しさうな笑ひをたゝへて

『はゝ、お前にはかなはんね……』

葉卷に火をつけながら――椅子に腰を下して、何かいはうとすると

『お父さんは、僕にも、すきな女があつたら、さういへ、希望通りにもらつてやるからと仰有つたでせう』

と、金之助がいつた。

『あゝ、いひました……お前の話はあとできかう……が、お父さんは、讓治君と、少し話がしたいから……お前は、退屈だつたら、あつちへいつてもいゝし、こゝで話をきいてゐてもよい……』

『さうですね……ぢや、いま野球放送をやつてゐますからラヂオをきいて來ます』

『あゝ、さうなさい』

金之助がたちさるうしろ姿を、かなしさうな目付で送つた岡見は

『どうもあの子には困ります……』

と、こびるやうな目付で、讓治をみていつた。

『生れてから、七八つまではとても、かしこい子ぢやつたのですがねえ……小學校へ上りはじめに、中耳炎をわづらつて、それが腦を冒してあゝなつたのです』

『さういふお話ださうで……幸子さんから、伺つて、お氣の毒に存じてゐます』

『峰田さんは、とても理解のある方なのよ――』

と、幸子が口をはさんだ。

『わたしが、兄さんを馬鹿にするのはよくないつて……馬鹿に生れるのも、かしこく生れるのもその人が、さういふ風にならうとしてなつたものではないのだからつて……自分が、もし、兄さんに生れてゐたら、どうか、考へてごらんなさいつて……說敎されたことがあるのよ』

『なるほど、それはよいことを仰有つて下さつた……はゝゝゝ。幸子、お前は、ほんとうに、兄を馬鹿にしすぎていけないよ』

岡見は、弱い父としての一面をみせつゝ、

『ときに――』

と、つゞけた。

『峰田君のお父さんは、何か滿洲で、事業を御計畫中だときゝましたが……』

『はあ――』

と、讓治は、眞面目な青年らしく裝つて

『父には、大した力がないのですが……大庭東城といふ……御存じでせうが。滿洲事變當時、大分活躍した人ですが……』

『えゝ〳〵、知つてゐますよ滿洲國大官の間には、なかなか、人望のある人ぢやないですか』

銀座キネマ　電3六四六五

階下五十錢				
旅鴉時雨街道	11.40	2.18	4.55	7.35
東日大毎同盟ニュース	12.42	3.20	5.57	8.37
庭の千草	1.05	3.43	6.20	9.00 10.10終

十一日より五日間

次週豫告　男なりやこそ　元綠十六年　十六日封切

帝都キネマ　電2一四〇五

階下六十錢				
事變ニュース	12.00	2.37	5.06	7.3[illegible]
日本一の殿樣	12.23	2.56	5.29	8.0[illegible]
たそがれの湖	1.2[illegible]	4.00	6.33	9.06

九日より十四日まで

次週十五日より　ムツソリニ賞獲得　リビヤ白騎隊　石坂洋次郎原作の文藝映畫　若い人

長春座　電3五七六六

階下六十錢				
母の勝利	12.00	3.10	6.20	9.2[illegible] 10.38
プラーグの大學生	1.50	5.00	8.10	
事變ニュース	1.27	4.37	7.47	
獨逸實寫	1.13	4.2[illegible]	7.3[illegible]	

十一日より

豫告　田中絹代主演　曉は遠けれど　お静禮三　十六日封切

岸本チエーン映畫御案内　豐樂劇場

階下三十錢				
朝日・世界ニュース		1.45	4.25	7.15
愛の一つ家		1.55	4.35	7.25
人生の御荷物	12.30	3.10	6.00	8.50 10.00

十一日より十三日まで　日曜は十一時より

新京キネマ

階下六十錢				
臺灣		1.24	4.28	7.32
忍道血風錄		2.05	5.09	8.13
朝日讀賣事變特報	12.00	3.01	6.08	9.12
悅ちやんの千人針	12.[illegible]8	3.22	6.26	9.30 10.32終

十一日より十四日まで

朝日座

淺野内匠頭	11.50	2.51	5.57	9.00 10.4
男性審議會	1.4	4.41	7.47	
朝日讀賣事變ニュース	2.28	5.34	8.40	

十一日より十四日迄　階下　三十錢

新京キネマ

六日公開　尾上菊太郎　原駒子　主演　續浮名三味線

大城龍太郎　黑田記代　主演　警官挺身隊　新京キネマ

豫告　十四日より　上原謙　高杉早苗　主演　双心臓　(豐樂劇場)

琴三味線　並和洋諸樂器　吉野屋樂器店　祝町新キネ隣　電3三〇六八

開店二周年と歳末謝恩大廉賣

各種大亂賣・年末の御贈答に是非

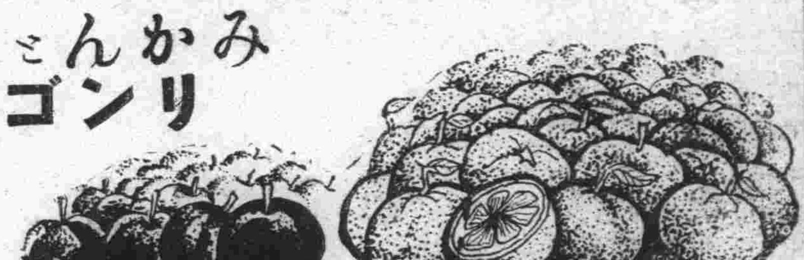
みかん一箱八〇錢より

リンゴ四貫匁入三・三〇錢より

特別奉仕品　みかん百匁五錢

みかん　リンゴの大軍襲來!!

丸福の放つ巨彈



㊟　丸福果物店　銀座新道角　電③六三二六番

皇軍の慰問袋へ!　內地送りへ!　歳暮贈答品へ!　是非甘栗太郎の甘栗を

類似マークに御注意下さい

內地送り小包便

小包送料共

七三〇匁　三圓拾四錢

四六〇匁　二圓貳拾錢

つぶのそろつた甘栗聯隊時代に應じて流線型赤い袋で一個の聯隊家の坊やは甘栗お好き春夏秋冬元氣で遊ぶ

つぶのそろつた甘栗聯隊黒くつやある甘栗太郎赤いネオンの中に賣れ齒のない爺さん大好物何處に行くにもふところに

つぶのそろつた甘栗聯隊流セン型の豆タンク坊ちやん孃ちやん大變お好き皆んなそろつて甘栗たべて其の日の出來事語りあふ

甘栗太郎

新京銀座　電③二八八七番

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一ヶ月壹圓 一部五錢 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

旗
新京・奉天
中谷時計店旗部

兵工廠、火藥庫を奪取し
中華門一帶の城壘占領
激戰又激戰、必死の頑敵制壓

【雨花臺十二日發國通】長谷川部隊は十二日午後零時半南京城南方の要害中華門を占領した

【雨花臺十二日發國通】長谷川部隊の左翼にならび砲擊中の岡本(鎭)部隊はこれまた長谷川部隊の中華門占領と相前後して西南方突角城壁を占領確保した

【雨花臺十二日發國通】南京南方の堡壘雨花臺を確保した長谷川、岡本(安)竹下、岡本(鎭)各部隊は、十二日早朝を期して南京南方の要害中華門を中心とする一帶の城壘に攻擊を開始した、雨花臺の中腹斜面に放列を布いた砲兵隊の猛烈な制壓射擊の中を敵の砲火を潜つて前進午前中に南京兵工廠及び火藥庫を奪取しいよく正午を期して總攻擊を敢行城壁に據つて必死の防戰に努むる頑敵との間に激戰に次ぐ激戰を繰返し午後零時半緒方部隊の三宅隊の勇士は敵が怯む間隙に乘じて逸早く梯子を立てかけ雨の如く降り來る手榴彈をものともせず一散に城壁上に攀登り遂に日章旗を掲げ天に轟く萬歳を高唱した

戰線城內へ擴張

脇坂部隊更に城內進入
荒鷲隊、城內外を連續爆擊

【麒麟門十二日發國通】十二日の立體攻略戰は激戰をもつて終始した、敵の夜襲を擊退城內一番乘りの脇坂部隊は城壁より次第に戰果を擴張して正午過ぎ早くも城內に進入し光華東街及び西街に兵を進め、砲兵隊は中山門、光華門に寄る城壁に向つて巨砲の集中砲火を浴びせかけ、中山門右半面の鐵扉を粉碎、陸軍飛行隊は敵砲兵の有力な觀測所たる紫金山々麓の天文臺に猛擊を加へてこれを爆滅、海軍航空隊は大擧機翼を連ね城內に飛び、中山路を中心とする中山門內側の故宮飛行場その他軍官學校等の敵陣に連續爆擊を加へ、長谷川部隊の中華門占領により日章旗は更にその數を增し城內の敵に一層の威壓を與へ、南京最後の日は今や寸刻に迫り來つた、午後五時現在夕靄の彼方下關および浦口方面は濛々たる黑煙をあげて延燒中である

城南側の一帶占領圈內へ

【雨花臺十二日發國通】長谷川部隊の占領した中華門は蕪湖街道の起點に當り、南京四圍の城門中最も堅固な防備が施され、繞らすに二重の城壁をもつてし敵はこれを南方の堅壘としてゐたが、中華門の陷落により共和門、水西門は最早戰術的價値を失ひ、城內の繁華街中華路を中心とする方形一帶の地域は完全にわが占領圈內に入つた

王段附近戰鬪
工藤部隊の損害

【石家莊十二日發國通】前進中のわが工藤部隊は去る八日正午頃冠縣北方二里の王段附近においで數百の敵と遭遇、わが〇〇健兒は勇躍して猛烈な砲擊を浴せたが激戰の後これに大打擊を與へ敗走せしめた、わが方の損害將校二、准尉一、下士官以下十名戰死、下士官以下十一名の重傷者を出し、三村親厚少佐は輕傷を負つた

揚子江渡河部隊
江浦を占領
敵の退路を遮斷す

【上海十二日發國通】軍報道部十二日午後八時發表＝當塗を占領せる山田、長野の各部隊は十一日夕刻烏江鎭附近にて揚子江を渡つてその西岸に進出し、敵の抵抗を排除しつゝ江岸を北進し、十二日正午には早くも南京對岸江浦(浦口南方約二里)に達し敵の退路を遮斷せり

市街戰各所に展開

【上海十二日發國通】光華門ならびに城壁を確保した脇坂部隊、人見および長谷川、岡本の諸部隊の進擊物凄く、十二日夕刻までには光華門より中華門に至り、南京城南側の城壁、城門全部を占領、城壁を越えて市內に進入、嚴重なバリケードを築いて防戰する敵と隨所に市街戰を演じ銃聲は暗夜の城壁にこだましてゐる

兩角、田代部隊
斗山を攻擊

【上海十二日發國通】上海軍十二日午後六時發表＝江陰を占據して西進せる兩角、田代等の部隊は、十一日來鎭江の東方約五里の斗山要塞を攻擊中なり

浦口驛を粉碎

【上海十二日發國通】海軍航空隊千田、三木南京空襲隊は十二日終日城內外の敵主力陣地に痛烈なる猛擊を加へ、更に浦口に至り停車場を粉碎した

敗走兵を爆擊

【上海十二日發國通】陸軍飛行隊は十二日午後三時過ぎ銀翼を連ねて南京を空襲、また揚子江を渡河敗走する敵戎克に重爆を加へ潰滅的打擊を與へた

洛陽、南昌を
猛爆擊

【上海十二日發國通】艦隊報道部十二日午前十一時發表＝海軍航空隊は十一日午後長驅河南省の古都洛陽を空襲、飛行機および飛行場內の諸施設を爆擊、これを徹底的に潰滅せしめたり

【上海十二日發國通】海軍航空隊渡洋精銳部隊〇〇機は十二日正午過ぎ寒風を衝いて長驅南昌に飛び、飛行場、各軍事機關に猛爆を敢行、飛行場に待機中の敵機十二機を大破、更にこれを邀擊せんとした敵機二機を擊墜した

落城弔ふ劫火
紫金山の敵を火攻め

【鎭江十二日發國通】紫金山を占領したわが軍は山頂および山腹の陣地內になほ殘敵相當あるを認め、十二日午後五時半を期し紫金山東山麓一帶に火を放つて前代未聞の敵兵の火攻めを試みた、山は折柄の北東風にあふられ見るく うちに全山に燃え擴がり、山頂の敵を全部燒き殺し、更に西方に燃えさかり敵砲兵觀測陣地にあつた天文臺も黑煙に包まれ南京の二〇三高地といはれた紫金山は午後七時全山全く火の海と化し南京落城を弔ふ如く劫火に晝の如く戰場を照らしてゐる

北支の殘敵を
各所で擊破

【〇〇基地十二日發國通】戰線蜿蜒幾百里幾山河を連ねる北支にある敗殘の敵兵は未だ南京の運命旦夕に迫つたとも知らず空しき夢を抱いて無益な逆襲を試み各所においてわが軍に潰滅されてゐる、去る九日には夜陰に乘じて約四百の敵が郿縣南門及び北門を守備するわが軍に逆襲、小癪にも郿縣城奪還を企てたが十日朝までに殆んど殲滅された、十一日早朝には約六、七百の殘敵が集結して定州(保定南方)に逆襲を試みたが、わが軍に擊破され、算を亂して潰走する敵をわが島田、小森兩荒鷲は定州の敵の退路を上空より遮斷しこれに猛擊を加へ殆んど潰滅した、又山西省の南部黃河々岸に群る敵も十一日朝來蠢動しだしたが、わが軍は飛行機をもつて難なくこれを蹴散らした

民主々義列强の
御機嫌取りはやめだ
ム首相聯盟脫退宣言

【ローマ十一日發國通】ムッソリーニ首相の聯盟脫退に關する宣言要旨は左の通りである

代表議會はイタリーの聯盟脫退を決定した、實に聯盟こそイタリー並にイタリーの使命に對して密かに敵意を抱き暗躍を續け來つた張本である、イタリーの聯盟脫退はイタリー全國民の要求するところである、かくて我々は平和事業には何等の貢獻もなさず、かへつて戰爭の準備をなしつゝある聯盟を何の未練もなく脫退し得るのだ、日獨の二友邦はイタリーに對し限りなき理解を示し、東京、ベルリン、ローマを結ぶ樞軸は今や嚴として世界の一大勢力をなしつゝあるが、イタリーの聯盟脫退が第三國の尻押しによるとの風說は馬鹿氣たことである、イタリーの脫退は實に歷史的大事件と言ふべく、今後如何なる結果を招來するかは測り知れず、我々は聯盟を脫退しても平和及び列國との提携を目的とするの政策には之により何等の變更も來たさないだらう、只我々は民主々義列强に對する御機嫌取りの政策をやめるまでだ、從來民主々義列强から放たれた挑發的な聲は今後も依然として執拗に繰り返されやうが、彼等が何を叫ばうと我々は全然無關心である、我々の如き凡ゆる犧牲を甘んじて受ける國民に何ものと雖も敵對行動を取り得ないだらう、我々は陸に海に空に鋼鐵の武力を有する

(寫眞はムッソリーニ首相)

伊太利帝國建設
近く中外に宣言か

【ローマ十一日發國通】ムッソリーニ首相は遂にイタリーの聯盟脫退を斷行するに至つたが、續いて多年の宿志たるローマ帝國建設の第一步たるイタリー帝國の建設を中外に宣言する意向と確聞する、右宣言により從來イタリー國王兼エチオピア皇帝と稱されたエマヌエル三世陛下は正式にイタリー皇帝の稱號を帶びられエチオピア併合承認問題は解決するものと見られる

佛官邊の見解

【パリ十一日發國通】フランス官邊の一部では、イタリーの聯盟脫退は獨伊兩國が防共協定を基礎に置く反聯盟團體を形成する第一步なりと見てをり、ユーゴースラヴィアおよび南米諸國がイタリーに追隨して聯盟を脫退しはしないかと懸念してゐる

國際聯盟空名化
コ伊代理公使語る

【奉天國通】イタリー政府の聯盟正式脫退の報を齎してイタリー駐奉總領事館にコルテーゼ代理公使を訪へば語る

イタリー政府の國際聯盟脫退の正式通告の公報は未だ本國政府より到着してゐないが、イタリーが先般聯盟加入國であるに拘らず斷乎として滿洲國政府を正式承認し且つは日、獨、伊三國が世界赤化勢力に對抗して强固なる防共協定を結んで防共戰線に乘出した以上、イタリーが聯盟を脫退しエチオピア問題以來の懸案を解決することは必然的なことであり、聯盟はさきに日本、ドイツの脫退があり、さらに今回のイタリー政府の脫退により實質的に國際聯盟の空名を擁する一個の國際倶樂部に墮し去るであらう、これを機會に防共の同目的によつて結ばれる日滿獨伊の親善提携に微力を盡すべく決意を固めてゐる次第である

国旗は五色
酒は
五色蘭
一升瓶詰二円
西村醸

南京陷落
獨、伊の反響

ドイツ各紙 【ベルリン十一日發國通】日本軍の南京進入の報にドイツ朝野は今更ながら日本軍の威力に驚嘆してゐる、各新聞は支那軍が今後抗戰を續けても壓倒的に優秀な日本軍の作戰の前にはひとたまりもあるまいと述べ長期抵抗の無益な所以を力說してゐる

伊太利 【ローマ十一日發國通】十一日イタリー各地新聞は南京が事實上陷落したとの上海及び東京からの電報をいづれも第一面に大見出で掲げ、日本軍の大捷を衷心から祝福し、道で會ふ見知らぬ人々も記者に握手を求め、日本萬歲と祝辭を述べるといふはしやぎかただ、イタリー官邊では

一、南京陷落は蔣介石政權の沒落を意味し、從來の國民政府は最早中央政權としての機能を失ひ、一地方政權に轉落のほかあるまい

二、新中央政府がやがて出現するだらうが、日本軍の强力且つ規律ある支援により上海方面の秩序は完全に維持されるだらう

三、日本軍は支那側の降伏しない限り戰爭を繼續し、もつて平和機構建設の努力を續けるだらう

四、日本軍の成功は歐洲政局へも微妙に反映しもつて世界平和建設に寄與するところ多大であらう

との觀測に大體一致してゐる

か、從來支那に多大の援助を與へて來たソヴィエト聯邦と英國とが今後如何なる態度に出るか多大の注意を拂つてゐる、但し英、ソが干涉的態度に出ても結局失敗するだらうとみてゐる

フ號遭難現場に
軍艦二隻急行

【東京國通】米國汽船フーバー號遭難事件に關し海軍省では十二日午後五時左の副官談を發表した

米國汽船フーバー號火燒島北西岸に擱坐せりとの報に接しわが海軍は直ちに飛行機をもつて狀況偵察を行はしめると共に支那沿岸監視任務中の軍艦一隻、驅逐艦一隻を急派し兩艦は既に現地到着救助作業に努めつゝあるところ、その報告によれば乘客全部及び船員の大部は島人の努力により上陸し學校、民家に收容せられ船體は今のところ顚覆等の憂ひ無し、尚臺灣總督府に於てもこれが救助のため、高雄より寶山丸を派遣せり

大木憲兵隊長
某方面に榮轉

新京憲兵隊長大木繁大佐は近く某方面に榮轉することに決定十五、六日頃赴任の筈

大川博士北行

滯京中の大川周明博士は哈爾濱方面視察の爲十二日午後六時三十分發あじあで北行したが十三日飛行機で再び來京の豫定

人事往來

▲內藤十郎氏(滿洲製糖)十二日來京國都ホテル ▲長岡巻太郎氏(復興工業)同 ▲松富保明氏(滿洲輕金屬)同 ▲南治之助氏(昭和製鋼所)同 ▲增田千里氏(三機工業)同 ▲竹村茂孝氏(會社員)同向陽ホテル ▲清水嘉七氏(官吏)同 ▲高橋義雄氏(同)同 ▲田村春一氏(電業社員)同中央ホテル ▲吉岡小一郎氏(滿鐵社員)同 ▲金谷實氏(官吏)同 ▲近藤平治氏(技師)同

偶語

北海道へ行くとホッチャレといふ言葉をよく聞かされるこのホッチャレといふのはアキアヂ(註＝鮭)が數十里の河川を溯上して深山幽谷の溪流に產卵し終ると▼役目を果した安心と今までの努力にすつかり體力が消耗し自力で游泳することすら出來ない姿となり▼水流に乘つて人里近く現はれた鮭の別名で油も味もなく市場では一文にもならぬといふ代物である▼それで彼地ではよく廢人に近い代名詞にも使はれてゐるが▼そのホッチャレに近づきつゝ運命にあるのが現在の滿鐵ではあるまいか▼既往三十年間二億數千萬圓の巨費を投じて地方行政といふ滿洲文化の卵を生んだ▼その卵が立派に一人前に成長するとその次には滿重といふ卵をまた產ませた▼これではさしも元氣潑剌意氣旺盛の花形滿鐵も油の拔け切つたホッチャレになるのも無理からぬ話である▼當局はこの際何等かの姿によつて蘇生の途を講じることは滿鐵のみのことではなからう

祝南京陷落
滿洲 千福
富士 千福
滿洲千福釀造株式會社
本店 奉天
支店 新京

南京の陷落は國府蔣政權の全き沒落
誤れる抗日政策清算の秋至る

南京は陷ちた、南京陷落は南京政權の名實的崩壞であるとゝもにその內外から受ける

打擊 は蓋し致命的なものがある、すなはち

第一、南京陷落は支那國內は勿論世界に南京政權の名實的崩壞たることを心强く印象せしめた

第二、南京陷落と支那軍の慘敗とによつて南京政權が民衆を煽動した抗日政策が國策を誤れるものであつたことを支那四億の民衆に痛感せしめた

第三、南京政權の名實的崩壞は中央政權としての本質を失つたものであり、國際政治上の對象としての地位を喪失した

第四、既に支那における經濟財政の心臟にして最大の貿易港たる上海を喪失したことによつて重慶政權は財政的大破綻を招來し最早や從來の如き尨大なる人的機構を維持して行くことが出來ないと同時に對內的にも亦對外的にも活潑なる國家的活動は不可能となつた

支那四億民衆の目前に展開された南京陷落と支那軍慘敗の覆ひ難き現實は支那の大衆をして先づ第一に南京政權が

高揚 した抗日政策が國策を誤れるものであつたことを何よりも深く强く痛感せしめた、それと同時に日本の眞の武力及び經濟力を洞察する明が蔣一派に缺けてゐたこと及び歐米派や聯ソ派分子の策動によつて親日政策が些かも顧られず、それがために今日の結果を招來したこの事實を前にして支那民衆は抗日策動分子の犧牲となつたことを直感し大なる反感を藏してゐる、從つて抗日派分子が重慶政權を擁立して長期抗日を叫んでも支那四億の民衆は一地方政權に轉落した重慶政權に聽從するものではない、支那民衆の眞の肚は一日も早く日本と妥協して平和と秩序の確立を欲してゐる故に長期抗日を看板にすることは民心離反の端緒をつくるばかりでなく民衆の怨府と化すのみである、元來抗日運動の主體をなしてゐたものは政治的投機分子と、誤つた愛國

操縱 されてゐた青年分子であつて大多數の支那民衆は抗日運動の圈外にあつたのだ、南京から落ち延びた重慶政權が第一に遭遇する困難は財政的行詰りである、上海の喪失は財源の喪失と外來物資の補充難を意味する、そこで廣東が今後の重慶政權にとつて重要な地位を占めるわけであるが、廣東重慶間には鐵道の便がない、僅かに自動車路があるのみだから物資の充分な補充は期せられない、況んや今日の情勢から推測すれば廣東に重慶政權と絕緣した一政權が出現する樣な場合も想像されるのであつて、かゝる場合重慶政權は財源上の大きな目的の一つである廣東海關收入をこの政權に壟斷されてしまひ財政の困難はますます甚しくなるとゝもに物資の補充も不可能となる、財源を喪失しては內債の發行も困難であるから從來の如き大世帶は賄へなくなり一個の地方的搾取政權に墜するより外ない、また外來物資の補充もソ聯方面から受くるより方法なく長期抗日など全く

痴人 の夢に過ぎないことになる、その內部組織においては今後共產系分子の勢力が增大することは必至の形勢にあるから丁度聯ソ容共時代の廣東政府の如きものとなり、聯ソ派、歐米派、共產派、國民黨系各分子の錯雜せる關係が遠からず內訌に招來するであらうことは容易に豫想されるところである、南京の陷落は國際上における致命的打擊を南京政權に與へた、南京政權は重慶遷都に際し重慶、漢口、長沙の三段遷都を策した、すなはち外交その他の機關を一先づ漢口に移したことは對外關係を考慮した結果であるが、しかしこれも一時的方便たるに過ぎない、日本の重壓が今後一層强く加へられるにおいてはこれらの諸機關も漢口を撤去して重慶に移轉せねばならぬ羽目に陷る、その場合各國の大公使が奧地までくつついて行くかどうかおそらく國際的終焉符がこの時決定されるであらう、さらに重慶政權の國際的脆弱性は國家的財源の

大半 を喪失してゐることだ、上海の海關收入は押へられ將來廣東のそれも滿足に手に入るかどうか極めて危い、しかるに支那政府は從來多大の外債を有してゐる、財源のない政府をいつまでも列國が相手國の政府として承認してゐるかどうか、さらに老獪な英國が何日まで蔣介石一派を援助するかも大きな疑問はこゝにもある、防共陣營による獨伊兩國は蔣一派がソ聯と手を握つてゐる限り好意を示さぬのは當然であり、米國の態度も何日までも地方政權化した重慶政權を國際政治上の

對照 とし取扱ふものでないと信じられる、要するに南京陷落後の蔣政權は國際政治上においても生きた屍に過ぎない

漁業權益擁護に斷乎たる決意
ソ聯の故なき改訂遷延に 外務當局談話發表

【東京國通】日ソ漁業條約改訂交涉については十月以來兩國間で折衝が進められてゐたが、今なほソ聯側より確たる返答に接しないため外務省では十一日左の如く當局談を發表、交涉の經緯を考究すると共にソ聯側の善處を要望した

外務當局談

日ソ漁業條約修正交涉については依然ソヴイエト政府當局はかねがね約束してゐる先方の具體案の提示を遲延してゐるので、西參事官より先方の交涉委員たるカズロフスキー極東部長に督促を續けてゐたが、漸く十二月七日夜カ部長は面會に應じ相變らず具體案は政府の確認を未だ得るに至らぬと繰返すのみであつた、よつて重光大使は八日ストモニヤコフ外務委員代理と會見、わが方の主張を繰返すと共に先方案の提示期日を質したところス氏は「十一月廿日會見の際述べた通り具體案を作成したところ人民委員會議の意見によりさらに代案を作成せざるべからざることゝなり、目下取急ぎ作成中にて右代案につき同會議の確認を得次第わが方に提示すべし」と述べ大體の日取りすら言明を避けたのである、わが方が十月十九日にソ聯政府當局に對し新協定案を送付してからも既に二ケ月近くなるにかゝはらず、わが方に何等責任なき先方のみの事由によりて交涉がしかく遲延せられてゐることに對してわが政府部內および民間諸方面は極度に不滿を抱き、權益擁護のためには斷乎たる決意をもつて進まねばならぬといふ聲が高くなつて來た

北支輸送機關復舊に努力
棉花荷動き不活潑のため

【天津十一日發國通】天津の棉花出廻は最近一日平均紡績棉五百俵、中入棉二、三百俵程度で例年の十分の一にも達せず、その他の荷動きも殆んど絕無で十二月中旬から始る各河川の結氷期を控へ商民は陸上輸送の回復を切望してゐるので當局では滿鐵、國際運輸等と連絡をとつて鐵道およびトラック運輸の圓滑をはかる一方、各地の治安維持會と協力極力自動車道路その他輸送機關の修復新設に力めることゝなつた

昨今の輸送狀態は左の如くである

一、北寧線 滿鐵の協力によりすでに全線開通し天津、塘沽間は復線計畫進捗中で、北寧鐵路局では近くガソリンカー運轉開始の見込み

一、津浦線 德州まで貨客の輸送を開始す

一、京漢線 保定、石家莊への貨客輸送が行はれ同方面は治安回復が最も早かつたゝめ棉花の出廻りも同沿線が主である

一、京綏線 一日より大同—包頭、大同—口泉間の貨客輸送が開始され、輸送能力も漸次回復しつゝあり

一、その他 トラック輸送は滿鐵、國際運輸、河北運輸公司等によりこれ等各線沿線に對し開始されてゐる

國府の居城たりし南京を語る
對日策謀の中心

南京は遂に陷ちた、去る十一月十六日國民政府各機關がわが方の猛擊に耐えかねて重慶漢口、長沙等に分散遷都をする迄の南京は、國民政府の首都として蔣又排日、抗日の

本據 として凡ゆる對日策謀はこの地を中心として行はれてゐた、蔣介石夫妻が此處に軍事最高委員と共に最後まで踏み止まつて抗日軍隊を叱咤してゐたことなど改めて述ぶるまでもなく、餘りに生々しい事實である、上海附近より揚子江を溯ること二百浬、揚子江に面した南京は往昔からの政治的都市であつた、古名は金陵として知られ、古の楚の金陵邑で三國時代には吳の孫權の都として建業と呼ばれ、東晉では建康といつた、降つて明朝の始祖洪武帝は都をこゝに奠めたが、永樂帝はこれを燕京（北京）に遷し、北京に對して南京といつた、淸朝では江寧府とよばれ、兩江總督の駐紮地であつたが、一八五三年長髮賊の手に陷り、太平天國洪秀全の居城たること十一年に及び城內一帶は極度に荒廢した、中華民國が興るや臨時政府の所在地となつたが、僅か一年にして

北京 に遷され、その後は江蘇省會（省の首都）たること十五年、一九二七年國民革命軍の手に歸し、翌年北伐の完成と共に正式に中華民國の首都と定められたのである、しかしながらこの國民革命軍の南京入城に際し激昂せる反帝國主義民衆の外國領事館に對する暴行によつて捲きおこされた所謂南京事件の經緯をこゝに省略することは出來ない、國民革命軍が打倒帝國主義、打倒軍閥のスローガンの下に福建、浙江より揚子江に迫るや張宗昌、孫傳芳など舊軍閥の北軍は一戰をも交へずして上海を拋棄したゝめ、革命軍は遂に一九二七年三月廿四日南京を占領した、然るに南京政府侵入に際し、革命軍の一部が日英米諸國の領事館を襲擊し、英米人二名、佛伊の宣敎師、日本の根本少佐、木村警察署長の外英人二名を殺害し、各國居留民の多くは住宅を破壞され掠奪を蒙つた、激昂した英米は直ちに軍艦より

砲擊 し、陸戰隊を派して居留民保護を圖つたが、事變鎭靜と共に各國公使は蔣介石並に武漢政府に抗議を發し、數次の應酬が行はれたが、結局蔣は本事件の原因を共產黨の煽動に歸し、これに藉口して四月十二日クーデターを斷行し、共產黨員彈壓を開始した、次で彼は南京政府を樹立して武漢政府に對抗し、自ら中國國民ブルジョアジーの代表員の打倒帝國主義者たらざる事を明かにしたゝめ革命運動の激化に恐怖せる英米等は强硬態度を放棄した、即ち同年九月共產黨を除いた國民統一政府が南京に組織さるゝやこれに接近し、自國の權益確保を目的として妥協的解決に腐心し、米は一九二八年四月單獨協定を結び英、佛、伊も亦これに倣ひ、日本は遲れて翌年四月この協定に調印し、この事件は解決した、かくてその後國民政府の首都建設工事は營々として續けられ、最近では全くその面貌を一新した近代都市となり、南京の港たる下關から城內に入り、中央部を置き左折して城外に出で、中山陵に達する十二間幅の中山路を中心として

城內 には外交部、軍政部、海軍部、鐵道部、國民政府、中央黨部、考試院、監察院、內政府、市政府、最高法院、公安局、軍官學校等何れも洋式支那風を加味して高層建築の官署その他が軒を連ね、城外また孫中山を祀る中山陵をはじめ玄武湖附近住宅、飛行場、兵營等首都としての建設は完全の域に達しつゝあつた、城內は頗る廣く城壁の周圍三十餘粁、十數門をもつて外部と通じ、城壁の高さは十三米より廿五米に及び、幅も七米より十三米に及んで規模の大なることは北京につぐものである、名勝舊蹟は頗る多く、紫金山を背景とする中山陵公園、明の孝陵、靈谷寺、明の古宮、第一公園、五州公園（玄武湖）をはじめ秦淮河、貢院、夫子廟、雨花臺、報恩寺の遺趾、莫愁湖、淸凉山、石頭城趾、朝天宮、鼓樓、大佛寺、北極閣、鷄鳴寺、獅子山等々

屈指 に違なきほどである、事變前における南京の人口は百十餘萬と稱されたが、わが南京空襲開始と共に急激に減少し今や死都と化した、交通は揚子江上の汽船の便と、京滬、津浦、江南等の鐵道とがあるほか下關と城內との間に京市鐵道の便も存する、下關は所謂南京港で、揚子江岸にありその繫船地および鐵道驛は南京城內の繁華街を距ること約廿キロにある、この地は京滬鐵道開通以來發達し、洋式の建築物が建ち並び大商人は皆此處に出張所、支店を設けたので道路の修理、埋立工事なども整ひ、人口二萬、その五分の一は外國人であるから市街の面目は南京と全く異つてゐる、殊に對岸浦口が津浦線の終點となつてから北支方面から來る

客貨 を收容し、京滬線によつて上海へ轉送する設備も整ひ水陸共に交通の中心となり、各種の取引は殆ど此處で行はれてゐる

ユレネフ大使は既に處刑確實

【ベルリン十一日發國通】ベルリン駐箚ソヴイエト大使ユレネフ氏は、去る十一月初旬本國へ召還されて以來消息を絕つてゐるが、ソヴイエト代理大使ボソノフ氏は十一日ドイツ外務省に對し「ユレネフ大使は歸任しない」旨通告した、これによつて同大使がスターリン書記長の肅淸工作の犧牲にあげられたことは殆ど確實となつた【寫眞はユレネフ氏】

鄧太平鎭署長の沈勇

饒河縣下における警察官の最も目覺ましき戰闘成果が十日省警務廳に入電があつた、すなはち去る七日午後迫擊砲一、重機一、輕機三を有する天元明山周の合流匪四百は饒河縣城を去る西南百キロの太平鎭に包圍體形をとつて銃を構へ先づ太平鎭警察署長鄧維新氏に對し使者を出し不遜にも投降を慫慂して來たが、鄧署長は即座に

われわれは王道滿洲帝國の官吏である、不逞の徒は斷乎討伐する

と申渡し直ちに佐藤警長の協力を得て署員七名、自衞團二十名を指揮し彈丸の濫發を避けつゝ匪團討伐に出動した、かくて午後三時三十分頃に至り双方猛烈なる戰闘を開始するに至つた、鄧署長は密かに電線工事員を派し南方東安鎭駐屯の滿軍に連絡すると共に塹壕より寡兵よく匪團の猛擊に斷乎として對抗激戰を續けた、この戰闘は實に十七時間に及びその間東安鎭より滿軍〇〇名の應援も到着九日午前五時に至り匪團は遂に南方に潰走した、その結果匪團側は死體十を遺棄し多數の武器彈藥、衣類等を遺棄して敗走したが、わが方には損害がなかつた、饒河縣長はこの勇敢なる警察官の行爲に對し即賞百圓を出してこれを謝し三江省警務廳もまた警務廳の名をもつて即賞百圓を下附、これを激賞した

國通社長祝電

南京陷落の報に滿洲國通信社々長森田久氏は、十二日松井上海派遣軍司令官に宛て左の如き祝電を發した

貴軍將兵は頑强に抵抗する敵軍を擊破して本日遂に敵軍の根據地首都南京を攻略せらる、蓋し皇軍の武威を世界に宣揚せるものといふべく、吾等歡喜し茲に祝賀を申上ぐると共に、閣下ならびに貴軍將兵の御勞苦を感謝し武運の長久を祈る

酒精專賣の實施に際して
=經濟部當局談=

政府は曩に燃料國策確立の爲に石油類專賣制度を實施したのであるが無水酒精の混用燃料としての利用性に鑑み今回一定度數以上の酒精を專賣に移し彼是相併せて燃料國策の確立を圖らんとするのである即ち右に依つて無水酒精の燃料混用の途を拓くと共に酒精製造業の基礎を確立し其の將來に於ける經濟的生產を可能ならしめんとするのである、然し乍ら酒精の燃料混用度合に付ては自ら制約あるが故に專賣酒精の大部分はこれを飲料方面に向けなければならない、而して飲料としての酒精が自由競爭の現在に於ては在來燒酒に對する脅威となつて燒鍋業者の惱の種となつて來るのは周知の事實である、そこで專賣酒精の飲料使用に對する政策に付ては政府は特に留意し新事態に於ける燒鍋業者の地位の安固に付充分の措置を講ずることゝしたのである、以下本制度の要綱を說明すれば左の通である

一、專賣品目は九十度以上の酒精分を有するものである

二、製造及輸出入に付ては何れも許可制度とし政府の統制の下に置く

三、製造又は輸入したる酒精は全部政府之を收納し之に對し相當の補償金を交付す

四、賣捌に付ては賣下官署は當初は專賣署及二、三の專賣局の賣下に限定するが順次專賣局の賣下を增加して販路擴大に便し價格は可及的現在の市場價格を變動せしめぬことゝし其販賣は賣捌人を指定して之を行はせることゝした、尙此の賣捌人は可及的從來の燒鍋業者を指定する方針である、則ち斯くして燒鍋業者をして他の如何なる消費者よりも安い酒精を得しめ然も之を自家用に供せしめて飲料方面に對する酒精の需要增加を計り併せて其の經濟地位に變動を與へぬ樣にしたのである

尙既に酒稅法に依り酒精製造の許可を受けたる者又は酒類製造の許可を受けたる者で然も新式蒸溜器を以て酒精の製造を行つてゐた者は酒精專賣法實施後一月內に所定の書類を以て之を專賣官署に屆出でたときは酒精專賣法に依つて許可を受けたる者と看做すことゝした、之は從來の酒精製造業者をして其の儘製造を繼續せしめんが爲である、又將來酒精の最も大なる需要者たるべき燒鍋業者に付ては專賣法實施後三月內は酒精賣捌人として政府から酒精の買受を爲すことが出來る事に定め、又將來とも之等の人々を指定賣捌人に指定する方針であることは前述の通りである、要之本專賣は我國燃料國策に寄與すると共に一面燒鍋業者の經濟的地位の安定に付充分の考慮を拂つた次第である、此の點政府の意のあるところを體し充分の協力を希望する

軍機保護法公布

滿洲國政府組織法第三十六條に依り參議府の諮詢を經て軍機保護法を裁可し十三日附公布した

第一條 本法に於て軍事上の機密と稱するは作戰、用兵、動員、出師、防衛其の他軍事上の機密を要する事項又は圖書物件を謂ふ

前項の事項又は圖書物件の種類範圍は治安部大臣命令を以て之を定む

第二條 軍事上の機密を探知し又は收集したる者は一年以上の有期徒刑に處す

漏洩の目的を以て前項に規定する行爲を爲したる者は無期又は三年以上の徒刑に處す

第三條 軍事上の機密を他人に漏洩したる者は無期又は三年以上の徒刑に處す

軍事上の機密を公にし又は外國、外國の爲に行動する者若は匪團に漏洩したる者は死刑又は無期若は四年以上の徒刑に處す

第四條 業務に因り軍事上の機密を知得し又は領有したる者之を漏洩したるときは無期又は四年以上の徒刑に處す

業務に因り軍事上の機密を知得し又は領有したる者之を公にし又は外國、外國の爲に行動する者若は匪團に漏洩したるときは死刑又は無期若は七年以上の徒刑に處す

第五條 第二條乃至第四條の罪を犯す目的を以て其の豫備又は陰謀を爲したる者は六月以上十年以下の徒刑に處す

第二條乃至第四條の罪を犯さしむる爲他人を誘惑し又は煽動したる者に付亦前項に同じ

第六條 軍事上の機密を探知し、收集し又は漏洩することを目的として團體を組織したる者又は其の團體の指導者たる任務に從事したる者は死刑又は無期若は三年以上の徒刑に處す

情を知りて前項の團體に加入したる者は一年以上十年以下の徒刑に處す

第七條 業務に因り軍事上の機密を知得し又は領有したる者過失に因り之を漏洩したるときは二千圓以下の罰金に處す

第八條 左に揭ぐる營造物施設若は物件又は區域にして治安部大臣、軍事上の機密保護の爲命令を以て指定したるものは之を軍事機密物件又は軍事機密地域とす

一 軍用港灣

二 堡壘、砲臺、防備衞所其の他の國防の爲建設したる防禦營造物

三 軍用艦船、軍用列車、軍用驛、軍用航空機、軍用飛行場、電氣通信所、軍用品工場、軍需品貯藏所、軍需資源產出地其の他の軍事施設又は物件

四 前三號に揭くるものの周圍にして特に指定せる區域

五 前項各號以外の特別區域にして勅令を以て指定したるものは之を軍事機密特別地區とす

第九條 治安部大臣は命令を以て軍事機密物件又は軍事機密地若は軍事機密特別地域に付左に揭くる行爲を禁止又は制限することを得

一 航空、航行

二 測量、觀測、調查、視察

三 撮影、模寫、模造、錄取又は其の複寫若は複製

四 居住其の他出入

第十條 當該官吏は軍事上の機密保護の爲必要ありと認むるときは命令の定むる所に依り調查を爲し若は圖書其の他の物件を假りに領置し又は關係人に對し尋問を爲すことを得

第十一條 偶然の原由に因り軍事上の機密に屬する圖書物件を領有したる者は命令の定むる所に從ひ遲滯なく當該官署に之れか屆出を爲すへし

第十二條 正當なる許可を得ずして又は許可に附したる條件に違反して第九條各號に規定する行爲を爲したる者は七年以下の徒刑又は三千圓以下の罰金に處す

前項の違反行爲より生じたる圖書物件を他人に交付したる者は十年以下の徒刑又は五千圓以下の罰金に處す

第一項の違反行爲より生じたる圖書物件を公にし又は外國、外國の爲に行動する者若は匪團に交付したる者は一年以上の有期徒刑に處す

第一項及第二項の未遂犯は之を罰す

第十三條 左の各號の一に該當する者は五百圓以下の罰金又は拘留若は科料に處す

一 第十條の規定に依る當該官吏の職務の執行を阻障したる者

二 第十條の規定に依る當該官吏の尋問に對し答辯を爲さす又は虛僞の答辯を爲したる者

第十四條 第十一條の規定に違反したる者は一年以下の徒刑又は五百圓以下の罰金に處す但し情狀に因り其の刑を輕減又は免除することを得

第十五條 第六條又は第十二條第一項乃至第二項の罪を犯さしむる目的を以て他人を誘惑し又は煽動したる者は二年以下の徒刑又は千圓以下の罰金に處す

第十六條 本法の罪を犯し因て得たる財物は犯人以外の者に屬せさるときに限り之を沒收す其の財物か犯人以外の者に屬し又は消費其の他の事由に因り其の全部又は一部を沒收すること能はさるときは其の價額を追徵す

第十七條 本法に規定する犯罪の用に供し若は供せんとしたる物又は其の犯罪行爲より生じたる物は裁判に依り沒收する場合を除くの外何人に屬するを問はす治安部大臣の定むる所に依り之を沒取することを得

第十八條 第二條、第五條第一項、第六條又は第十二條第一項の罪を犯したる者未た官に發覺せさる前自首したるときは其の刑を減輕又は免除す

前項の規定は第二條乃至第四條、第六條及第十二條の未遂犯に亦之を適用す

第十九條 本法の罪は刑法第四條の例に依る

第二十條 本法の罪に付ては攻守同盟國の軍事上の機密は之を帝國のものと看做し攻守同盟國以外の外國人の團體は之を外國と看做す

附　則

本法は公布の日より之を施行す

國境地帶法及測量制限法は之を廢止す

軍機保護法提案理由書

治外法權撤廢に伴ひ且內外の諸情勢に照應し軍機保護法制定の必要あり本案提出の理由なり

"日支""日華"と改題

廿有餘年の長き歷史を有する『日支』言論誌は今回『日華』と改題し北支及全滿に亘り大飛躍を試みてゐるが、それがため同社に於ては前新興時報副社長たりし加藤金保氏を北支及全滿の總支社長に任じ全滿の總支社を新京に北支は天津に設置する事になり夫々當該官廳宛手續を了した

高橋儀時氏赴任

奉天鐵道局保健科長に榮轉した元新京滿鐵醫院庶務長高橋儀時氏は十二日午後二時十分發あじあで出發したが驛には塚本院長始め各醫長、醫員、看護婦等醫院關係、市內各醫院その他日滿各機關代表等盛大な見送りがあつた

產婦人科・內科・性病科・齒科
河野医院
醫學博士 河野省二
九州齒科醫學士 御閣之助
主任產婆 天野ヲサヱ
入院往診隨意
豊樂路中央飯店 前三井中東半丁

御待合 五十鈴

南京陷落 皇軍萬歲 奉祝週間

東寶京都の超特作明朗篇 天下の珍優新コムビの第一彈
日本一の殿樣
上映書
高瀨實乘・小笠原章二郎・花井蘭子主演
東寶東京特作唄と音樂と戀と女の感傷を描いた傑作
たそがれの湖
岸井明・江戸川蘭子・細川ちか子主演

十三、十四日（二日間限り）帝國軍人に限り無料にて御優待申上げます
新着事變ニュース
奉祝 入場料 階下
三〇エン開放
帝都キネマ

輝しき南京陷落！皇軍萬歲感謝と感激！我等の臉は歡喜に焔えてゐます……共に共に奉祝致しませう
●粉末昆布と昆布茶……大石茶店 電話3、六四二七番

12月12日13日
南京陷落
祝賀提灯
舞踏大會
モンテカルロ

赤字の都は禁治産

うか〱遊ばせぬ ダンサー税から女給税

寒い建築用空地にも課税 貧乏世帯はいやーヨ

特別市公署では來年度赤字豫算の補塡策として遊興税、建築閑地税等を擧げてゐるが、遊興税でもダンサー税等は殆んど決定的なもので場合に依つては女給税等も附加すべく考究中である、建築閑地税は豐樂路一帶の如き建築の名目をもつて土地を買ひ求め地價の昂騰を待つてゐるものがあるため空地が氾濫してゐるので、この閑地税の賦課に依つて國都の建設を促進せしめ様といふ一石二鳥をねらつたものでこれも殆んど確定的となつた、尙從來滿洲國人が結婚の際は結婚證明手數料として一口に一圓づゝとつてゐたが日本人の場合はどうなるか難しい國籍の關係もあるので目下財務處理財科にて研究中である

歳末同情週間 十八日より實施

きのふ打合會原案可決

歳寒にうごめく零細民救濟の爲かねてより市公署內社會聯合會では十八日より二十四日迄を歳末同情週間を定め日滿各關係機關を動員して擧行することとなり、具體的內容については曩に發表の通りであるが、十二日午前十時より協和會に於て槇田官房庶務科長始め關係者四十名參集協議の結果大體原案通り決定、正午會議を終つた

スキー展 好評裡に終る

滿鐵、鐵道總局、ビューロー主催本社後援のウインタースポーツスキーに依る心身鍛錬不撓不屈の精神涵養を唱導鼓吹したスキー展は連日滿員の盛況に多大の效果を收め十一日夜のスキーの夕と併せてスキーの持つ興味と有益さを深く一般に納得させ十二日豪華の幕を閉ぢた

慰問袋寄託 岡、泉、江原三孃

新京白菊小學校の二年生岡廸子さん、泉正子さん、江原秋子さんの三人は、おやつを喰べるのを節約したり、馬車に乘るのをやめたりして蓄めたお金で雜誌、罐詰などを買集め慰問袋を作つたのを十二日の日曜日に寒さを冒して本社を訪れ、これをどうぞ北支で働いていられる兵隊さんに送つてあげて下さいと寄託した

區長手當を其まゝ救貧費に義捐

宇野日本橋區長美擧

市內日本橋通り區長宇野常吉氏は治外法權撤廢附屬地行政權移讓に伴ひ、從來の附屬地と新京特別市の區劃が無くなり新らたに區制を設けられるにあたり、滿鐵は各區長の委囑を解くと共に區長手當の殘額四十六圓六十七錢を同氏に交付したところ、同氏はそれをそのまゝ本社に送り來り、新京特別市公署、協和會首都本部、新京特別市社會事業聯合會の共同主催、在京各新聞社の後援の下に來る十八日から二十四日までの一週間を歳末同情週間として普ねく發企を募り歳末を控へ饑寒に泣く貧民救濟を行ふ催しの一端に充てゝ欲しいとのことで、本社ではこれを受託、右同情週間末に取纏め主催者側に引繼ぐことにした

新春宮中諸御儀 御準備進む

【東京國通】聖戰下に迎へる昭和十三年新春宮中の諸御儀は殊に意義深きの御儀で、宮內省では新年諸儀式の御次第その他種々御準備申上げてゐる、洩れ承るに元日早旦皇祖皇宗をはじめ天地神祇を御遙拜遊ばされ、四方拜の御儀には皇國の彌榮と東亞の和平を御祈念遊ばされる御由にて歳旦祭、元始祭の御親祭、一日からの拜賀、參賀、政始、陸軍始、講書始、御歌御會始等は例年の如く行はせられる、各戰線に活躍する將兵の上をたえず思召される陛下には新年晴れの賀宴五日の新年宴會の盛儀は特に御取止め遊ばすことに御內定になつた御由である

寒山寺の除夜の鐘 放送計畫

【東京國通】每年除夜の鐘の中繼放送について新機軸を劃してゐるAK放送局では今年は又グット趣向を變へて先頃皇軍の手によつて占領された詩の都蘇州に千古の風韻を傳へる寒山寺の鐘の音を全國に中繼放送し、戰捷の春を告げやうといふ計畫が企圖せられてゐる

ぼくは運轉手

商業生自動車修業

全滿最初の學生自動車部として注目されてゐる新京商業自動車部講習は第一次生三十名が六日より每日放課後熱心に講義を受けてゐたが、十二日日曜日を利用して午前十時より最初の實習を行つた、新京自動車學院から派遣された運轉手の指導に依つて泉、松浦白石の三教諭及び全講習生は代る〱馴れぬ手付でハンドルを握り零下二十餘度の寒風の中も元氣よく午後三時終了した、尙發會式は後援者の軍當局、市內自動車關係者の參列を得て十六日行はれる豫定である【寫眞は實習】

酷寒來!

だからそれ商賣はやめられんデス

防寒保溫用品大繁昌

南京陷落の報來るや此の日早かれと待構へてゐた商店街は俄に色めきたち用意の垂幕を屋上から吊下げるやらまばゆきデコレーションで店內を飾立てるやら大騷ぎの明朗風景を見せた、わけても喜んだのは十一日から歳末聯合大賣出しを開始した和洋雜貨商であつた、二十割、三十割とどつさり入つたボーナス景氣を當てこんで盛に店內の滿艦飾準備中であつたが急に一部の模樣を變更して南京陷落の色彩を取入れて街の昂奮した空氣をよそに深更迄あか〱と燈を付けて準備に多忙を極めた、翌十一日市民祝賀大行進の當日は朝來水銀柱はぐん〱降下して零下廿度を突破してしまつた、此の歷史的戰捷を祝ふ式典に參加せずんば日本國民に非ずと家を出やうした市民の群も此の嚴寒には辟易してしまつて早速防寒保溫用品を買ひに走るといふ譯で雜貨屋さんは朝から防寒帽、シャツ、ズボン、足袋が次から次へと面白い程の賣行を示して此の賣出第一日の豫想もしない變態景氣に面喰ひながらも世の中何が幸になるかわからないと大喜びであつたが十二日の寒さはどん底へとめがけて最低二十八度五分といふ冬に入つてからのレコードを示して保溫用品の賣場の山は見る〱うちに崩れて行くので人間は現金なものですねとこみあげて來る微笑を抑へつけながらの話であつて正に商業戰線の水銀柱は氣溫と反比例してぐん〱上昇してゐる譯である

冬季農閑期を利用し 滿洲國啓蒙宣傳

思想戰に對處 けふから實施

滿洲國政府は治廢の實施によつて獨立法治國家としての體容を全く完成したので今後は一段と四千萬官民が一致團結して國家興隆に邁進せねばならぬが、之がためには國民に的確なる時局認識を與へ政府施政の徹底的滲透を期し建國精神の顯揚と民族協和の具現を圖ることは刻下の急務であるとし、政府ではこれが目的達成の一方策として冬季農閑期を利用する啓蒙宣傳計畫を樹立し、十三日より實施に移すこととなつた、即ち時局の緊迫につれ思想戰は日に日に尖銳化しつゝある現狀に鑑み一德一心の眞義を顯現し至誠奉公を盡す上には先づ官民に對する啓蒙宣傳の必要ありとし左記の要領に基き啓蒙宣傳の中樞をなす宣傳要員を訓練し宣傳思想戰における第一線鬪士を養成すると共にこれ等をして民衆指揮の第一線に立たしめんとするものである

一、目的 (イ)時局就中思想戰に關する認識を徹底せしむる(ロ)施政の樞軸をなす諸法令中地方官民に直接必要な事項の解說を行ひ之が解釋を徹底せしむる(ハ)宣傳要領(理論及技術)の習得

二、時期 十二月上旬より明年三月末迄

三、場所、主管箇所、期間、中央(弘報處)各省より二名宛選出約七日間、各省(省公署)各縣より各二名宛約七日間、各縣(縣公署)各區より二名位約三日間

四、方法 講習會及講演會とし講演會は講習會の練習のために實施する

五、受講者は滿人を原則とし中央講習會には各省の宣傳擔當者を集め、省講習會は各縣公署宣傳擔當者及適任と認むべき官吏及學校教師を集め、縣講習會は地方の有力者(民衆敎育館長、宗敎家等)を宣傳要員として適する者を集める

六、講師及科目 省に對しては中央より派遣援助す、縣に對しては省より派遣援助す、科目は主管個所において各機關と協議の上決定す

右訓練要員の講習を終つた上は凡有る機會を掴んで訓練要員は民衆ならびに官吏に訓練を行ふこととなり、かくして四千萬官民が等しく法治王道國家の實體に觸れることにより益々國家に對する至誠奉公の念を增强せしめんとするものである、因に中央における第一回各省弘報要員訓練は左の日割により協和會講堂及國務院會議室で實施することゝなつた

△十三日(午前十時より午後四時迄)總務長官訓辭(總務長官)[illegible]次長講演(神吉次長)弘報處長講演(堀內處長)支那事變の原因と經過に就て(關東軍新聞班)各省情報宣傳實施狀況報告(各省宣傳主任者)△十四日(午前九時半より午後四時半迄)新學制に就て(民生部一條督學官)滿洲國宣傳方針及機構(堀內弘報處長)弘報要員服務要綱說明(山本科長)宣傳に就て(一)(高橋事務官)△十五日(午前九時半より)稅金の話(經濟部三浦事務官)宣傳に就て(二)(高橋事務官)協和會の宣傳工作に就て、(協和會指導部長)紙芝居の操作及利用(協和會宣傳科員)漫畫と宣傳に就て(弘報處)△十六日(午前九時半より午後四時迄)治廢の話(法制處長)阿片斷禁政策に就て(企劃處參事官)新聞檢閱に就て(治安部野間事務官)滿洲國に於る新聞通信に就て(森田國通社長)新聞社見學(治安部檢閱科員)△十七日(午前九時半より)土地の話(地籍整理局吉野事務官)情報と情報蒐集整理に就て(岡田情報科長)映畫の利用法(映畫協會龜谷課長)放送局見學、滿洲國のラヂオに就て及操作(放送局)△十八日(午前九時半より)物權法の話(不動產登記及登錄)(司法部萬歲民事第一科長)實習準備、實習新聞△十九日(午前十時より)批判座談會、會食及解散

男子は電業宮內君 女子矢崎孃優勝

卓球戰午後の戰績

第一回男子OB並に第二回女子選手權兩卓球大會の午後は堂に溢れる觀衆の拍手聲援に活氣大いに揚り試合は次第に白熱し息詰らせるやうな接戰を演じ男子OBは電業の宮內君が女子はその昔鄙岡で鳴らした一般の矢崎孃老巧な猛打に總勢をなぎ倒し目出度く覇權を獲得し卓球協會の優勝盃がそれ〱授與された【寫眞は優勝者、宮內君と矢崎孃】

▽入賞者並に成績男子OB 一等宮內(電業)二等王(軍需)三等梶原(大德)渡邊(需品)以下八等迄

▽女子一等矢崎(一般)二等橫山(滿鐵)三等森(滿鐵)鐵山(電業)以下八等迄

▽第一回OB卓球大會 ▽第三回戰以後の勝者

渡邊(需品)三—〇米滿(大經路)

王(軍需)三—二安達(商業)

梶原(大德)—小泉(總務廳)—棄權

今里(司法)一—三宮內(電業)

▽準優勝戰

梶原(大德)〇—三宮內(電業)

渡邊(需品)一—三王(軍需)

▽優勝戰

宮內(電業) 11—8 6—11 11—7 11—8 王(軍需)

▽女子一般第一回戰勝者

矢崎(一般)前田(電々)木原(中銀)杉野(總務廳)高山(滿鐵)石川(市立醫院)山部(電業)森(滿鐵)松永(電々)山城(電業)戸田(滿鐵)大脇(電々)清水(電業)中島(市立醫院)友淸(恩賞局)西村(電々)劉淸(大經路小學校)中尾(滿鐵)德泉(市立醫院)鐵山(電業)劉閏(大經路小學校)靑木(三井)松井(市立醫院)山內(電業)前田(恩賞局)有田(中銀)渡邊(電業)橫山(滿鐵)笹沼(中銀)

▽同第二回戰勝者

矢崎(一般)木原(中銀)石川(市醫)山部(電業)森(滿鐵)松永(電々)大脇(電々)清水(電業)西村(電々)劉淸(大經路小學校)德泉(市醫)鐵山(電業)山內(電業)前田(恩賞局)渡邊(電業)橫山(滿鐵)

▽第三回戰勝者

矢崎(一般)三—〇木原(中銀)

石川(市醫)一—三山部(電業)

森(滿鐵)三—一松永(電々)

大脇(電々)三—一清水(電業)

西村(電々)二—三劉淸(大經路)

德泉(市醫)一—三鐵山(電業)

山內(電業)〇—三前田(恩賞局)

渡邊(電業)〇—三橫山(滿鐵)

▽第四回戰勝者

矢崎(一般)三—〇山部(電業)

森(滿鐵)三—〇大脇(電々)

劉淸(大經路)〇—三鐵山(電業)

前田(恩賞局)一—三橫山(滿鐵)

▽準優勝戰

矢崎(一般)三—〇森(滿鐵)

鐵山(電業)一—三橫山(滿鐵)

▽優勝戰

矢崎(一般) 8—11 5—11 11—8 11—7 11—7 橫山(滿鐵)

新京の旅館は 全部室料制度へ

全滿に魁け近く一齊實施

時代の進運に伴つて生活の簡易化が叫ばれ旅館業者に於ても新らたに開業するものは從來の食事付一泊の宿料を廢してこれを別々とする室料制度を採用しひいてはこの新制度は大衆に迎へられ舊制度の業者は漸次壓迫されつゝある現狀にあり新京旅館組合では時代の要求するこの新制度即ち室料制度を率先採用することゝなり過般當局に申請去月十七日付を以て左の通り一部認可を得たが、さらに特別室の料金に就いても可及的速かに決定の上申請認可を待つて近く組合業者一齊新制度による營業を以て臨むことになつた蓋し本制度をして業者全面一律に實施するのは滿洲業界に於ては新京の組合を以て嚆矢とするもので一般からも實施の日の一日も早きを要望されてゐるところである、認可された料金は

一人一泊一等旅館に於ては八疊五圓、六疊四圓、四疊半三圓、二等旅館は五〇錢下げ三等旅館は一圓下げ各等これに准ずる、尙一人增す每に五割增となつてゐる

月刊滿蒙の城島舟禮社長、新京に本社を移轉以來すつかり切り、健康も至極上々とあつてニッケあたりで大分ばかりでなく映滿會社の若い者たちを自卓に招じて大名茶を悠々と點つてゐるが自名茶の大盤振舞ひ▼矢張り新京は國都だけあつて、こちらに住んでゐるゝ言ふだけで、全く恰悧になりますヨ、とにかくも大した勉强になりますよなどと持ち上げておいて▼時に先般何處だつたか林常務に御馳走になつてネ、何んでもコレッポッチで八十錢もとられる洋酒を呑まされてネ、そこを出たとたんにばつたり若い社員に遭遇した時はいやどうも穴あらばと言ふところだつたネ、など〱述懷してゐたがさぞホロ苦い大名茶を御馳走になつた者もその席にゐた筈

天氣と氣溫

けふの天氣 南西の風晴

日の出 前八時四分

日の入 後五時一分

月の出 後一時卅二分

月の入 前二時十八分

きのふの氣溫 最高零下一六度二 最低零下二六度五

全商品一掃大賣出

婦人コート 防寒外套 婦人服 子供服

御便利な 商品券

婦人子供服の店 文 十文字屋

東二條通 電話③二七三〇番

豐樂路 電話②五五三八番

貸家

場所 安達街五〇五(慈光路角) 料理店、飲食店、下宿又は共同宿舍向

室數 八室(各室共床、押入附) 外に喫茶、又は食堂用ホール一

設備 溫水煖房、上下水道、其他完備(電話附)

右御希望の向は左記へ御照會乞ふ 櫻木町六〇 電②二二九八番 昭文堂高橋

ピタリトアタル 運命鑑定

十二月十一日ヨリ 十二月二十日マデ 十日間

高島胤鄉先生

ないと思ふな運と災難

運勢相性家相病氣其他

何でも即座に解決する 好機逸せずスグ來れ!

場所 新京寶山百貨店前 高島易斷所

タイプ印書 飜譯・立案 謄寫・代書

錦町二ノ一四 新滿社 電話③二三八七

よい酒 うまい酒 鳳凰

鳳凰商會 新京東二條通靑陽ビル 電話③四五八之番

餅の力で元氣よく 戰勝の春を迎へませう

確實・責任 お正月餅

ダイヤ街 電③五二九二 玉屋

父知識小吉儀豫而病氣中之處藥石無効昨十二日午後三時廿五分死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候

追而葬儀は十三日午後三時於自宅神式にて相營可申候

昭和十二年十二月十三日

嗣子 知識吉彥

親戚 一同

友人總代 堀山研作 德田茂二

謹告

當地營業十數年來の御後援御愛顧に酬ゆる爲め愈々材料精選薄利主義を以て廉價奉仕致しますれば何卒御用命の程を

品目 ロシヤ菓子、チョコレート各種、カルバス各種、バタチーズ類、紅茶、波蘭砂糖、內外洋酒類

新京日本橋通(ヤマトホテル東門向側) 食料雜貨店 パンコフ

三中井特撰

甘栗の

內地送り承り……開始

(一階……食料品部)

內地への御みやげは甘栗が一番喜ばれます

甘栗には稅金が掛りません…內地朝鮮のどんな僻地へも送れます

特撰一等品

一號……700匁 ¥3・35

二號……400匁 ¥2・00

三號……300匁 ¥1・75

大同大街 三中井

けふの番組

十三日（月曜日）

（朝）

七、五〇　ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
八、一〇　ニュース　氣象通報
八、二〇　初等滿洲語講座（大連）
八、四五　講師　秩父固太郎（大連）
九、〇五　朝の音樂（東京）
九、三〇　經濟市況（東京）
九、四五　建國體操
一〇、〇〇　家庭講座（哈爾濱）　時局と消費節約　飯島壯次郎
一〇、二五　料理獻立
一〇、三五　家庭メモ（大連、新京）
一〇、四〇　經濟市況
一一、三五　經濟市況（大連）
一一、四〇　經濟市況（東京）
一一、五九　時報（東京）

（晝）

〇、〇一　晝の演藝（レコード）
〇、三〇　ニュース（東京、新京）
一、〇〇　經濟市況（大連、新京）
三、〇〇　經濟市況（大連、新京）
三、四〇　經濟市況（東京）
四、〇〇　ニュース（東京）
ニュース、氣象通報（新京）
四、四〇　經濟市況（大連、新京）
五、二〇　ニュース（鮮語）
時事解説（鮮語）　金羽誠

（夜）

六、〇〇　子供の時間（大阪）
日本精神講座（五）
文化の國日本　大阪國史劇研究會
六、二〇　コドモの新聞（東京）　村岡花子
六、二五　ラヂオ常識講座（東京）
大電力放送に就て　土岐重助
七、〇〇　ニュース（東京）
ニュース、告知事項　番組豫告（新京）

外科一般・花柳病科
肛門病科・入院夜診應需
廣澤醫院
ドクトル 廣沢穗民

七、三〇　講演（東京）
軍事郵便に就て　郵務局長　進藤誠一
八、〇〇　箏曲（東京）
冬の曲　箏　米川文子　同　竹下修子　尺八　田中松聲
八、一〇　舞台劇（東京）
＝明治座より中繼＝
一谷嫩軍記
生田の森陣屋の場
熊谷次郎直實　中村吉右衛門
堤軍次　澤村田之助
梶原平次影高　中村吉之亟　外
九、〇〇　浪花節三夜（東京）　木村友忠
九、二九　時報、ニュース、ニュース解説（東京）
ニュース、氣象通報
告知事項、番組豫告（新京）
一〇、二〇　ニュース再放送
アナウンサー　野村宮岡

義人長七郎

（舞上演 映畫化）　中川雨之助　竹枝一郎畫

（百三十一）

蛇（二）

「お急ぎですか」

長七郎が訊きました。

「いゝえ、ちつとも——買物の歸りですから……」

香島は、小さい風呂敷包みを抱へてゐました。

「けふは、珍らしく暖かで好い天氣ですね……どうです。少しその邊を歩いてみませんか」

香島は、さも嬉しさうでした。

二人は左内坂を下りて行きました。

風雲の影もなく一碧に澄み渡つた正月の空。鬢の毛を搖がすほどの風もなく、しつとりと淀んだ愛、山の手一帶の暖かい大氣の中に、早や春の蘇しが明らかに感じられ。或る旗本屋敷では、梅の薫りが塀越しにプン〳〵香つてゐました。

二人はやがて、加賀屋敷の馬場の

へ來ました。

この邊は、人通りも稀で、馬場の土手には、ズツと櫻の樹が立並んで、花時は、さぞかしと思はれて、傾斜面になつた土手には、早や若草が、微青く萌え初めてゐるのです。

二人は、その土手に腰を休めました。

仰向いてゐる長七郎の眼にも、香島の美くしい横顏や胸にも、暖かい太陽の光が、長閑な鳥の聲とともに降りそゝいで來ました。

「氣持の好い天氣ですねえ」

「えゝ」

二人ながら、胸の中に、言ひたいことが一杯に滿ちてゐながら、それを言ひだすことのできない苦しみに惱んで居るのです。

「拙者は、折があつたら、一度訊いてみたいと思つてゐました」

「え、どんなこと……？」

瞬る悦を湛へた香島の眼が、下からヂッと睨上げます。衣服は、ホンノちよつとした外出姿だが、美くしく結上げた高島田に、小さい蝶のかんざしが、キラ〳〵と陽に輝かしてゐるのが可愛らしい。

何處かで遠く三味線の音が聞えてゐます。

土手の上に、一人の鳥追が現れました。

正月の街から街に、三味線の音色を流し歩く門付の女藝人。お定まりの編笠に、手甲脚絆、黒襟のかゝつた双子縞の衣服、その裾をキリリと端折てゐます。

袋寺の方から南御徒町へ出るつもりらしい。家が杜絶れて馬場にかゝつたので、三味線を小脇に抱へ、小急ぎにスタ〳〵通りかゝつた土手の上。

さつき聞えた三味線の主は、鳥追だつたのです。

不意に、長七郎の高らかな笑ひ聲が聞えた。それがクイ起ドの土手の傾斜面からだつたので鳥追の女は、ちよつと驚かされ、歩みを留めて見下したが、香島のそば近く、寢そべるやうにして語らつてゐる長七郎に氣付くと、ハツとした樣子で、女は慌てゝ間近の櫻の幹に、つと身を隱しました。

そして、密かに窺つて居るのです。

これぞ、銀糸のお銀が、鳥追に姿をやつした成れの果でした。編笠一つを剝れば、そこには彼女の、三日月形に傷ついた顏が潜んでゐるのです。

「まあ、驚いた。やつぱり長七郎さまだよ」

第一にお銀を驚かしたことは、見紛ふばかりの長七郎のやくざ振顏でした。

「こんな處で、眞ッ晝間、あんな女を相手にして……」

次に、驚いたことは、相手の女が永樂屋の娘お香でなく、見知らぬ娘であることでした。

日日案内

賣◇貸◇雇◇三行一回金六十錢
告◇五行一回金八十錢
金ゝ十行一回金一圓八十錢

雜件

代書　民刑訴訟會社設立手續タイプ印書は理事前日滿堂で電③二四五四

代書とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前寿州堂で　電③五一三六

女給　募集住込得る人　祝町三丁目興銀横　カフエー　コトブキ

簡易　宿泊所　城内東四馬路二八公議後辻　電②一七五〇

乳もみ　專門　溝田　電3六七二七番

電話買ひたし　電・呼（3）三六三六番船橋

失業路頭に迷ふ者共に本會へ　人を温ひたき者　新京東三馬路　電2一〇八五　自彊會

貸間　八島日あたりよし　東二條通八島小學校前横永樂町三ノ九　電（3）六四〇二

古物　ナンデモ高く買ます　曙町二丁目十八　稲荷神社東一丁　丸八商店　電③六〇四一

古着　多服オーバー男女衣類大安賣　ダイヤ街老松町五　備前屋　電話開通③六八九六番

サック　風化し易く用多し御用は專門の當店に限る　富士町二ノ一五　新京名物　性の百貨店

三省堂製本所　帳簿專門　電（3）三三三四番　三笠町三ノ九

トラック　の御用は　平野工務所へ　引越貨物土建材料運搬　祝町五丁目六　電話（三）五四五四

募集

女は（女子專門）の新都職業紹介所へ　ダイヤ街梅ケ枝町一ノ一四　戸坂ビル内電3六七〇九番

永樂派遣婦會　電話③六四〇二　住込會員大募集　永樂町八島小學校前横入

タイピスト生徒募集　菅沼タイプ綜合教授　日本タイプ　入學隨時　新京梅谷路（京都キネマ前）菅沼タイプライター講習所　附屬日滿タイピスト學院　電（2）四四五二番

入會隨意　慶應看護婦會　派遣婦會　新京梅ケ枝町三ノ十　電話3五六六九番

營業

整骨專門　中學校商業學校御指定　小原整骨院　錦町三丁目　電③二六八四

內地みやげ電話即時配達　ロシヤ菓子　中央通二十一　小包發送勉强引受　三泰公司　電（3）二七四七

質　羽後屋　吉野町一丁目十七　電話③四九二五番

トラックに依る運搬　日之出町九ノ二　大和運輸公司　電3六九〇八番　引越及倉庫木材料一般　農畜物叭袋の準備有

お茶と　お茶道具は　新京吉野町二丁目　みどり茶園　電③四七七〇

あんま　東一條通五六　九州堂療院　電③六五〇九

質　三九　屋二四　七條町二ノ五　入船町③

ほねつぎ　滿鐵病院指定　今辨慶整骨院　電話③五三六一番

ほねつぎ　中央通り　警察本署前　末松接骨院　電3二二〇三番

家傳　お灸　◇神經痛　△肋膜炎　◇婦人病　△カリエス　◇胃腸病　△ロイマチス　◇淋病　△寢小便　◇中風　△脚氣　中央通（大阪商船横）　清水堂鍼灸院　電話3六七二七番

男女あんま　淋病　梅毒　三回治療後無効返金　家傳名灸　外性慢性諸病　快喜堂　大和通四八　電⑤五二六

鍼灸　吉光堂療院　浪速町二丁目十八番地　東二條交番前　電③三七三六

滋養強壮エキス　國光　本品特長美味最も小兒に適應し下痢胃腸病を豫防す　家庭衛生醫薬品なり　吉光堂療院　浪速町二丁目十八番地

肺　肋膜、腹膜、胃痛、胃潰瘍　其他家傳良藥あり　奉仕堂藥房　三笠町一丁目二四　電③六一三六番

豚饅頭　出前迅速　東二條通入船町入　ミマス　電話3三五五〇

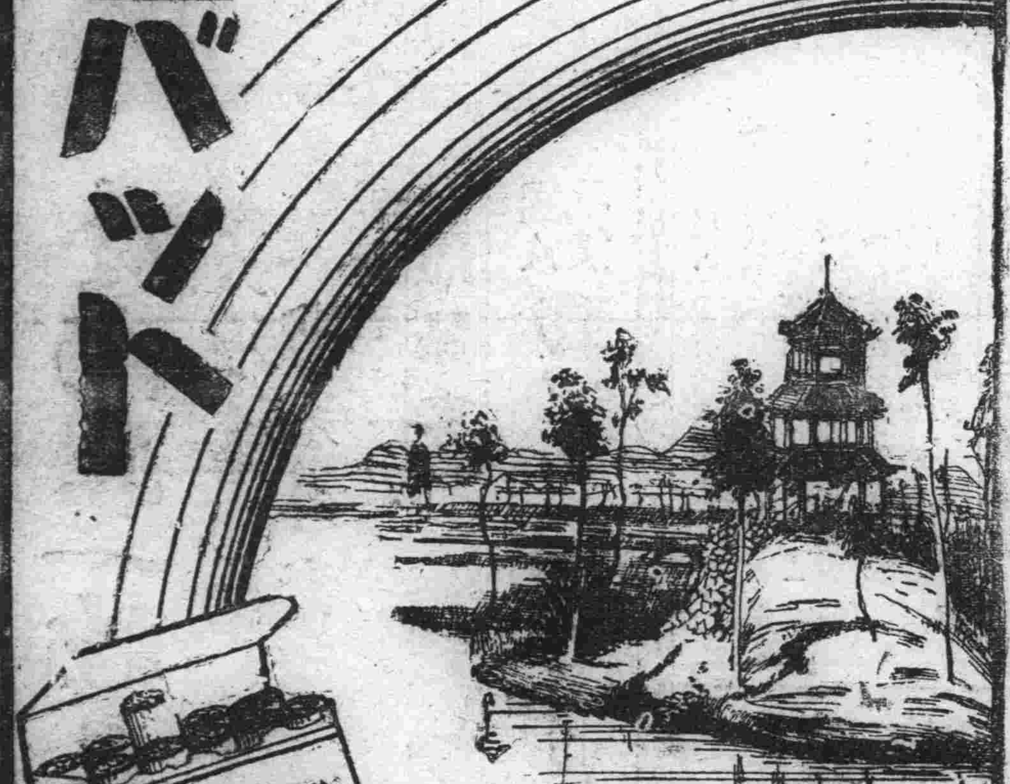
東京式　久米　朝夕！涼氣の折ぜひ御立寄下さい　小料理とスキヤキ　召上りませ　お家族連れに御會合に　二十人迄小集會を頗安値に出來ます　東一條ダイヤ街入口　電③三九三一番

髮理い明るい　軒ツワミ（ミツワ軒）　東二條通五〇（大和新館向側）

質　貸出勉強極く簡單　貸流品大安賣　愛知屋　東二條通二五　朝日社横　電③三五九五番

北沢寫眞製版所　凸版網版　曙町四の九　電③四二四

森永ドライミルク
母乳そのまゝ
赤ちゃんをすくすく育てる

五バット


滿洲煙草股份有限公司

料理　いよや　吉野町三の五　電（三）四〇九〇

タイプ印書　飜譯・立案　謄寫・代書　新滿社　錦町二ノ一四　電話③二三八七

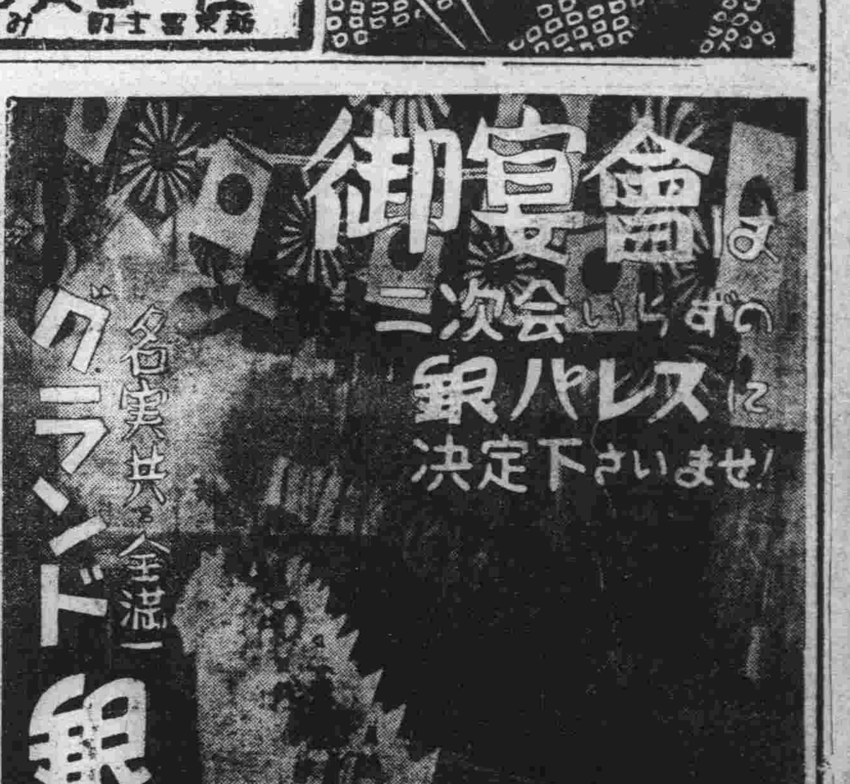
新京見物場　性の百貨店　新京富士町　みくに湯横

御料理　大吉　富士町七　電（3）三一五九

●お茶の百貨店……大石茶店●　電話3六四二七番

人気の焦点……
美味滋養
ほまれ味噌
奉天鉄西
野田醤油股份有限公司

○廣告の御用命は……電話三＝三三〇〇番へ○



大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十二月十三日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三一〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

床飾材 ベニヤ板 櫻甲板
吉川商會
電三九一三番

南京城内の敗殘兵掃蕩戰

中山門を破壞 一齊に城内に突入

富士井、伊佐兩部隊の猛攻

【上海十三日發國通至急報】富士井、伊佐各部隊は十三日午前六時中山門を占領した

【大校場にて十三日發國通】伊佐、富士井各部隊は十三日拂曉を期して工兵隊の援助の下に幅百米の水濠を鐵舟をもつて渡り中山門側二ケ所の破壞口から一齊に城内に突入遂にその一角を占據した

【大校場十二日發國通】富士井、伊佐兩部隊は引續き敵に猛攻を加へつゝあるが、十二日午後三時遂に中山門の一部はわが砲兵の集中砲撃と爆撃により破壞され、城門の東側城壁も一大損害を蒙つた模樣である、更にわが部隊は遁入せんとする敵を城外に捕へ猛射を浴せこれを殆ど潰滅した

心臟部目掛け突撃

激烈な市街戰に入る

【大校場にて十三日發國通】中山門を中心とする左右城壁の破壞口より城内に突入した大野、片桐及び伊佐、富士井各部隊は、敗敵を追及して中山路に沿ひ明故宮方面の心臟部目掛けて突撃、激烈なる市街戰に入つた、銃聲喊聲は城内東部一帶に轟き渡つてゐる

【大校場にて十三日發國通】伊佐、富士井、脇坂、人見の各部隊は、十三日午前六時中山門より光華門に至る東側一帶の城壁を占領日章旗燦として飜つてゐる

中山門は最堅壘

敵の中樞機關集中

【大校場にて十三日發國通】中山門は南京街を東西に結ぶ中山門路の東端を扼し三つのアーチから成る堂々たる城門で、城門近くには中央軍官學校、勵志社、故宮飛行場、軍事委員會等軍事施設の中樞機關が集中してゐるところから敵はこゝに最も堅固な防備を施し必死の防禦陣を張つたが十日紫金山を占領したわが富士井部隊は伊佐部隊と協力、砲兵部隊の掩護の下に三日三晩にわたる猛攻を敢へてし、十三日朝工兵隊の援助により遂にこれが突入に成功したものである

說明 呱々の聲をあげた大　市政府（寫眞右は市長蘇錫文氏）

敗殘兵續々 投降

【大校場十二日發國通】わが富士井、伊佐各部隊の面前を彷徨する敵敗殘兵は十二日夕刻より續々投降し來り午後十時現在六十名の兵と一名の士官を捕虜とした

江上潰走の敵汽船 四隻を猛爆撃沈

全彈命中敗走兵長江の藻屑

【○○基地にて十三日發國通】南京城内の敵兵はわが軍の猛攻に耐へかね早くも舟を利用して揚子江上流方面に潰走し始めたが、わが海の荒鷲部隊は十二日午後一時半から五時半までの四時間にわたつてこれ等敗走の敵兵を爆撃、あたかも爆撃演習の標的の如く敵船四隻を片ッ端から沈沒せしめ敵兵を木ッ葉微塵に吹き飛ばして模範的爆撃潰滅戰を演じた、十二日午後一時半敗走の敵兵爆撃の命を受けた金子、村田、小牧三大尉、野津兵曹長の空の若鷲○○機は南京上空揚子江上流に向つたが、遙か上流の江上に四隻の船影を發見、村田隊長機の合圖に各機が高度を下げて近づいてみるとそれは敗走兵を滿載した千トン及び千五百トン級の汽船四隻と數十隻の手荷物船だつた、突然上空を飛ぶ飛行機を見付けた敵船は周章狼狽、江上にS字型を畫いて遁走しようと足搔き出し、傳馬船は蜘蛛の子を散らすやうにパッと兩岸を目がけ逃げ出した、然し時は既に遲い、村田隊長の顏に莞爾と笑みが浮ぶ、村田隊長機は二千米の

高度から急降下、第一彈は空を切つて見事左側の汽船に命中、續く各機の連續投彈の悉くが命中、戎克隊は微塵に撃破され次の瞬間には哀れ幾千の兵を乘せた儘揚子江の藻屑と散つて行つた、續いて小牧機は前列右側の舟にヘル・ダイブ投彈命中して舟は忽ち火災を起し左岸に向つて逃げ出し附近の棧橋に横附にして一齊に先を爭つて岸に移らうとしたが再び小牧機の爆撃に棧橋諸共に沈沒し始めた、續いて村田機は殘る二隻を追撃すればこれも亦全彈命中して二隻共火を吹き出し悉く長江の藻屑となつた

廣九、粤漢兩線を 海軍○○機猛爆

四時間半に亘つて

【香港十三日發國通】わが海軍機○○機は十二日朝八時半二隊に分れて廣九、粤漢兩線を襲撃し、粤漢線方面は約四時間半にわたり黎洞その他各地に猛烈な爆撃を加へた

南京南側の城壁にも日章旗

【上海十二日發國通】上海軍午後八時發表 光華門並にその東方城壁突角及び中華門並にその西方城壁突角を突破占領せるわが軍は、本十二日正午頃南京城南側城壁高く日章旗を飜し、その城内進入部隊は頑强なる敵の抵抗並にその執拗な敵の逆襲を排除しつゝ激烈なる市街戰を交へ、

遡航の我が艦艇 南京攻略戰迫る

目下烏龍山砲台の敵と交戰中

【上海十三日發國通】わが勇猛○○戰隊は敵の江岸の要塞と戰ひ封鎖線を切り開き魚雷を摘出するなど凡ゆる艱難を克服しつゝ江上よりの南京一番乘りを目指し一路遡航中であるが、十二日朝には南京を指呼の間に望む○○に進出、目下烏龍山砲臺の敵と交戰中で我が艦艇の南京攻略は目睫のうちに迫つてゐる

逐次に敵を北方に壓迫しつゝあり

各地戰況（十三日朝）

▼中南支方面

南京各城門中最も堅固な南正面の中華門及び附近一帶の城壁は雨花臺高地よりまつしぐらに突撃した長谷川、岡本兩部隊の手により十二日正午過ぎ完全に確保され光華門より突入せる脇坂部隊と協力して壯烈なる市街戰の後、城内南部の敵を一掃して戰果を北方に擴大しつゝあり、富士井、伊佐兩部隊も十三日午前六時に至り東正面の中山門を占領して明故宮方面に突入、かくて南京城を南北に二分するや中山路以南の敗殘軍は今や全く掃蕩され、江を渡つて退却を企てた支那軍はこれまた遡江して南京附近に迫つたわが艦艇の猛撃に遭つて江水を朱に染めて潰滅され、辛うじて揚子江對岸に脱れた支那軍もわが江浦上陸部隊のために捕捉全滅の憂目に遭ひ、壯絶なる文字通りの潰滅戰が江南の原野に展開されてゐる

洛陽、南昌方面及び廣九、粤漢兩沿線も連續的なわが荒鷲部隊の反復爆撃のため全く慴伏してゐる

▼津浦、京漢線方面

戰線まさに百五十里、黄河北岸に駒を進めたわが軍は酷寒を冒して殘敵掃蕩に寧日なく、十二日も保定南方の定州において約七百の敵を發見した空陸兩部隊はこれを撃滅した、又皇軍最右翼の山西方面の殘敵に向つて陸軍航空部隊も十一日朝來猛爆を加へ、これを黄河々畔に潰亂せしめた、津浦線南下進撃部隊は流氷の中に鐵舟を浮べて黄河を大擧進撃する機をうかゞひ、未だ戰機熟せずと雖も中南支作戰軍の大捷に前線將士の意氣高く既に濟南城を呑むの概がある

砲兵隊掩護

【大校場十三日發國通】歩兵各部隊の城内突入に呼應しわが砲兵隊は敵の前後左右に猛砲火を浴せ味方の前進を掩護してゐる

兩廣軍事首腦等 傷き續々歸還

人心極度に動搖

【香港十三日發國通】廣東、廣西兩軍の南京戰線參加による負傷者は最近判明せるところによると去る二日香港に歸還せる舊十九路軍長蔡廷楷をはじめ蔣光　も負傷して目下香港にて治療中で、更に廣東軍軍長葉肇、廣西軍軍長廖磊も貫通銃創を受けいづれも去る九日廣東に輸送され相當重傷であると言はれる、なほ廣西首腦者たる張發奎の戰死說、四川省首席劉湘行方不明說などの各種の悲觀的報道が頻々として傳へられ、これに加ふるに餘漢謀と吳鐵城の内訌が流布され廣東方面の人心は非常に動搖してゐる

支那監視船拿捕

【香港十二日發國通】廣東港口附近警戒中のわが○○艦は十一日午後七時過ぎ廣東港外深圳沖合二哩の地點で支那稅關監視船二隻を發見しこれを拿捕した

嚴肅な茶番狂言 ソ聯總選擧

ロンドンタイムス揶揄

【ロンドン十一日發國通】ロンドン・タイムスは十一日の紙上に「紙の上の民主主義」と題する社說を掲げ、十二日行はれるソヴイエト最初の國會總選擧を揶揄して次の如く論じてゐる

ソヴイエトの投票者達は何等自ら發言することを許されない、彼等は實に選擧に參加することすら出來ないのである、何故なれば選擧するといふことは投票者の自由意思によつて選擇することだからである、彼等は單に强制的な儀式的行進に參加せるに過ぎない、尤も彼等はそれを喜ぶだらうが總ては嚴肅な茶番狂言でソヴイエトの所謂民主主義の幕が降されるとまた肅淸工作が續けられるであらう

その日く

□ 首都南京への歷史的入城の時刻々に近づく、支那よこの時に再生への機を攫め

□ 昭和十二年を送る鐘を寒山寺から聽こうとは、誰も豫期しなかつたのである

□ 雨花臺から、麒麟門から戰報を聞くことにしてもまた然りだ

□ これを招けるは抗日、これを未然に止めざりしは抗日に踊れる者

□ 要員時局下宣傳の要務について習ふ、國民の中への覺悟こそ最も肝要

人事往來

着京

▲中川吉造氏（官吏）十二日來京ヤマトホテル
▲谷口三郎氏（同）同
▲宮本武之輔氏（同）同
▲辰馬儀藏氏（同）同
▲小野寺兵右衛氏（滿鐵社員）同
▲大谷保氏（會社員）同
▲石松友一郎氏（滿炭社員）同國都ホテル
▲岩中廣次氏（建國大學教授）同
▲添田澤三氏（會社員）同滿蒙ホテル
▲齋藤兼吉氏（官吏）同
▲大里甚三郎氏（滿鐵社員）同
▲小村完一氏（同）同
▲佐藤與三松氏（建築業）同都ホテル
▲松木孝輔氏（會社員）同
▲仁戸田重忠氏（官吏）同國際ホテル
▲村本衛氏（會社員）同
▲田中正已氏（滿鐵社員）同
▲田中助治氏（電業社員）同新京ホテル
▲岸理一氏（官吏）同
▲森岡二郎氏（同）同蓬萊ホテル
▲東宣一氏（同）同
▲松岡香次郎氏（同）同
▲福士尚志氏（同）同富士屋旅館
▲森英吉氏（土建業）同

出發

▲鈴木正雄氏 十二日哈市へ
▲田口武氏 奉天へ
▲藤澤松太郎氏 大連へ
▲神田勇氏 同
▲石原次郎氏 同
▲池田五郎氏 敦化へ
▲田中穎之氏 奉天へ
▲岡本松太郎氏 哈市へ
▲長次郎吉氏 同
▲辻留吉氏 吉林へ
▲田井信行氏 哈市へ
▲飯島連次郎氏 同
▲大矢喜代次郎氏 東京へ
▲神子勇氏 哈市へ
▲藤原源太郎氏 奉天へ
▲青山勝藏氏 同

大口歡迎
滿洲屋質店
電(三)二四八〇番
祝町二銀ハスレ向

GRILL ROOM
御知らせ……
一九三七年サヨナラの日が近付きました。忘年會は是非當グリールのスペッシャルルームを御利用下さい。廿名樣會費一圓五十錢以上で御引受け致し御便宜を計らいます。
營直亭芳扇　TEL (3) 5240
扇芳亭グリル

一日より月末まで
年末大賣出し
一割引、二割引……本年最後の大奉仕
是非一度御來店下さい
ショール　ドンス　高等生地
ベルベット　ラシャ物　新柄、無地
ビロード　洋服生地　豐富に取揃へてあります
布路洋行
日本橋通六三
電話(3)五八四四番

南京陷落 皇軍萬歲 奉祝週間
東寶京都の超特作明朗篇 天下の珍優新コムピの第一彈
日本一の殿樣
高瀨實乘・小笠原章二郎・花井蘭子主演
上映書
東寶東京特作與と音樂と戀と女の感傷を描いた傑作
たそがれの湖
岸井明・江戸川蘭子・細川ちか子主演

新着事變ニュース
十三、十四日（二日間限り）
帝國軍人に限り無料にて御優待申上げます
輝しき南京陷落！皇軍萬歲感謝と感激！
我等の險は歡喜に焔えてゐます……共に共に奉祝致しませう
祝 奉 階下 入場料
三・一セ〇ン開放
帝都キネマ

積もり積つて千圓 ムダ紙廢止結實
けふ代表者が關東軍へ献金 更に運動繼續申合せ

國民精神總動員運動は色々な形で擧國一致赤誠の眞をいたして居るが、消費經濟に直接重要な關係を有する者は率先して消費經濟の非常時順應性を唱導し實踐するの義務ありと滿洲國官吏消費組合、滿鐵社員消費組合、ニッケギャラリー、輸入百貨店、寶山百貨店、日滿百貨店、金泰洋行、三中井百貨店では十月以來國家資源中最重要品の一にして其原料の大半を外國に仰ぐ紙の節約運動を叫び懸賞募集で得た標語「廢せよ無駄紙備へよ非常時」(新京同光胡同中銀舍宅松井和子當選)のスローガンのもとに一致協力無駄紙廢止献金運動を開始し廣く無駄紙廢止による剩餘金を募集中のところこの程金一千圓に達したので十三日滿洲國官吏消費組合岩田幹事長並に松井配給部長が代表して關東軍司令部に出頭高級副官を通じて献納した、なほ募集は今後も繼續するし相當額に到達をまつて献金する

年賀郵便從事 臨時事務員 採用締切延期

新京中央郵政局の年賀郵便特別扱臨時使用人募集は時局柄入物拂底のため應募者少く十三日正午の締切時間迄には充員せず十四日午後六時まで締切を延期した、なほ採用人員は中等學校卒業以上の學力あるもの臨時事務員五十名、小學校卒業程度のもの信差四十名である、希望者は至急同局通常郵便課長あて履歴書を提出すればよい

重工業副總裁に 馮前司法部大臣就任

滿洲重工業開發株式會社の副總裁には前司法部大臣馮涵清氏が就任することに内定した模樣で近く正式發表を見る筈である(寫眞は馮涵清氏)

修養團向上會

修養團新京支部では十四日午後七時から北安路四〇二の修養會館で向上會を開催する、當日は滿洲修養團理事長岩井氏ならびに常務理事赤木峰氏が北支皇軍慰問を終へて歸つての講話がある

市民慰問使から第三報まで入る
北京、張家口、大同を慰問

朔北の第一線に奮戰をつづけつゝある皇軍將兵慰問のため市民を代表して彼地に向つた早川聯合町内會副會長ら一行五名は四日北京に到着以來各地皇軍を慰問し市民の深甚なる謝意を傳へ、十二日大同到着、二十日頃歸京の豫定であるが聯合會事務所宛左の如く一般市民に對し通信があつた

△第一信＝北平四日發 市民御一同樣の御見送りを深謝致します、一同無事元氣にて四日夜七時頃北京正陽門驛に到着しました明日朝七時出發張家口に向ふ豫定で居ります

△第二信＝張家口五日發 新京出發以來全員無事四日北京日華ホテル一泊午前六時半ホテル出發西直門驛より軍用列車に便乘午後四時二十五分張家口驛着兵站部の世話にて張家口ホテルに一泊することゝなりました明日午後八時發列車で愈々大同に向ひます

△第三信＝大同十二日發電 二十日頃新京歸着の豫定

田邊治通氏 十五日新京發

前參議田邊治通氏は十五日ひかりで新京發歸國の途に就く豫定である

普濟會へ寄附

この度の滿洲國高官異動により參議を勇退後進に道を拓いた田邊治通氏は普濟會の趣旨に贊同、十三日午前十一時頃民生部内の普濟會を訪れ社會事業にと一千圓の寄附を申出た、普濟會では氏の篤志に大いに感激し早速何か有用な方面に使用し樣と受付け、普濟會常任理事馮社會司長は御禮の爲參議府に赴いた

外遊中の森田司長 十八日歸任

森田交通部鐵路司長は約一ヶ年の歐米外遊を終へて十八日歸任の豫定である

藤原師範來社

新京商業學校柔道師範藤原豐三郎氏は南滿工專へ轉任に決し十四日挨拶に來社

赤塚前校長來社

前新京商業學校長赤塚吉次郎氏は十四日ほとで離京に決し十三日暇乞挨拶に來社した

大村副總裁來京

滿鐵副總裁大村卓一氏は石本秘書帶同十三日午前八時十分の列車で來京、なほ郡山理事は十二日午後來京した

獨特の味覺 なべ料理 割烹 新京 富士町二 電三二六〇一番

義士討入記念 武道大會 十九日商業で

滿鐵運動會新京支部柔劍道部主催恒例義士討入記念武道大會に關し役員會を開き種々協議の結果十九日午前九時から京商道場で開催、會長に山口支社長、副會長に板倉業務課長、村田庶務課長、稻川驛長、審判長に濱田鐵道課長をそれ／＼推薦し出場選士柔劍道約三百名にて團體個人兩試合に分れ時局柄最も盛大に擧行することに決定した

きのふの最低氣溫 二十八度五

十二日朝七時には零下二十八度五を示し本年度最低を示した氣溫も十三日に至り曇天となりちらり／＼と降雪を始めたが、氣溫は逆に上昇し六時の最低で廿三度三を示すに至り、こゝ二、三日の大地も凍る樣な最低零下三十度近い酷寒よりちよつぴり解放された氣持になつた

白系露人が感謝の慰問袋
けさ滿鐵支社へ

今次支那事變勃發以來在京白系露人の皇軍將兵に對する感謝の現はれは涙ぐましきものあるが十三日午前十時頃妙齡の一白系婦人が滿鐵支社を訪れ「最近市内で慰問袋を集めたことを今日聞きました締切後で誠に御迷惑でせうが此の品物を何とかして日本の兵隊さんに贈つて下さい」とロシア飴、ロシヤ菓子等をどつさり詰めこんだ慰問袋一個を托して歸つたが此の婦人は中央通十番地サフタリンさんで係員も大いに感激しその感謝の誠を將兵に傳へるべく直ちに手續をとつた

義弟忌明に 國防献金 原田英雄氏

司法部刑事司第二科事務官原田英雄氏は先頃義弟外務局屬森重一氏を亡ひ十三日が忌明に當るので葬送の際世話になつたり供物を贈られた向への返禮を行ふ筈のところ時節柄これを取止め金一封を本社に寄託國防献金を行つた

徐特別市長 陸軍病院訪問

南京陷落に際し心からなる感謝の意を表すべく十三日午前十一時徐特別市長は一般市民を代表し木村事務官、元木秘書を帶同陸軍病院を訪れ白衣の勇士達を慰問ピンポン台一揃を寄贈して皇軍將兵に深甚なる感謝の辭を述べるところあつた

昭和十二年を顧みて(三)
出火百二十一回 損害五十七萬圓
滿鐵消防隊の一年

すは火災」の警報一度發せられるや、勝負は其時寒暑晝夜の別は勿論寸秒を爭ふのほか一刻の猶餘も許されなサイレンの號報に一路驀進戰場に向ふ勇士にも劣らず勇猛果敢火焰の中に飛び込み必死の

活躍 は正に男の花ではある、かくして三十年國都市民の生命財産保護の殊き使命遂行に一路邁進し來たつた我滿鐵消防隊、否法權撤廢と共に三十年史に輝く滿鐵と訣別去る一日を期して首都警察廳に統轄せられその名も祝町消防隊と改稱首都火災警防陣營に新らたなる一歩を踏み出すに至つた、轉換期同署の過去一年はまた四圍の躍進と共にあはたゞしくも繁劇を極めた、新春明けていとまもない極寒一月六日恒例の出初式に防火宣傳の火蓋を切り、永い冬眠から漸く目覺め火に對する注意力の弛緩によつて頻發する火災期直前四月七、八日兩日に亘り關係機關と協力再び防火宣傳を實施し防火思想普及に盡すところあつた、六月廿七日の第一期點檢に當つては平素のたゆみなき努力に鍛え上げた充實せる同隊の面目を遺憾なく發揚すると共に濃煙排除の動作を研究し、得るところ頗る大であつた、我等の消防隊として市民の腦裡に力強い印象を銘刻するところあつた、六月上旬より七月下旬にかけての防空演習期間に於ける活躍は實に

目覺 しくまた頼もしきものであつた第二期點檢は十月二日に實施その日梅ヶ枝町埋立地に於て市内各中、小學校生徒兒童及市民參觀の裡に血躍る消防演習を擧行、模擬火災に於ける高樓よりの避難救助等同隊の眞に迫る猛訓練を公開し或は新京では初めてのこゝろみであつた泡沫發劑を以てする油火災の防禦法を實施して化學の驚異を現實に知らしめ續いてその日新京署及滿洲國側關係機關と協力自動車による市内遊行、宣傳ビラ配布並に煖房カマドの各戸別檢査實施等防火宣傳大いに努めて滿鐵消防隊最後の行事を終つた、然し數度の防火宣傳及これが思想普及の努力も火災の消滅は期せられず本年一月以降十一月末までの出火回數百二十一回昨年同期に比し十四回の

減少 を示してゐることはせめて慰さめられるところのものであらう、その内一萬圓以上の損害と見られてゐる火災は一月七日梅ヶ枝町四丁目一四、李臣胤方外十五戸、一月十一日東五條通り二番地澤田佐市方外一戸、二月八日西五馬路高田泰三方二月十六日日本橋通り是安正利方外一戸、三月一日實業部林務司興舍三月十一日東五條通り一九ホームラン洗布所、四月十二日日の出町二丁目石川カツエ方、五月八日特別市熙光路七〇一星野秀敏方、六月五日特別市大經路世界堂ビル藤本秀久方九月五日富士町三丁目一四王慶昇方、十一月五日住吉町三丁目小松製材所小松兼松方、十一月二十一日東五馬路一二〇王永福方外六戸以上十二件に及び月平均一回と言ふなほ少からざる統計を示してゐる、かくの如く十一ヶ月間百二十一回の出火件數に於て烏有に歸した被害總額は五十七萬八百餘圓の驚くべき巨額に達し昨年同期四十萬圓の損害額に比し、件數の減少と反比例してその被害額は十七萬圓の増額と言ふ現象を示してゐるもので如實に大火の多かつたことを物語るものである、斯の如く

頻發 する火災、それ故の五十七萬圓と言ふ巨額を烏有に歸せしめた有形無形の莫大なる損失の原因は奈邊にあるのか統計は歷然とこれを明示してゐる即ち煙突の破損又は不具合三十八件、殘灰及火の不始末六件、竈の不具合四件、溫突の不具合八件、電熱器二件、煙草の吸殼十九件、裸火及火弄五件、ペーチカストーブの過熱七件乾燥室の過熱二件煤煙の飛火六件油類其他藥品九件、漏電六件放火又は其の疑四件、不詳三件、其他二件現はれた數字の多くは所謂不注意に基くもの八十パーセントを占め我々にして周到細心な注意が不斷に用意されるならば火災件數をしてずつと減少せしめること敢て不可能の問題にあらざるのみかこれを絶滅の近きになすることも可能の問題であらう、ことに出火件數を月別に眺める時五月の二十三件、十一月二十三件が共に最高でほとんど毎日と言ふも過言でないこの頻々さはひいて同隊の人知らぬ辛苦と活躍の狀況分偲ばれるものでありまた氣候的に見て五月は煖房の

終期 にして煙突の手入補修等を怠る時期であり十一月は焚き始めの煙突等不完全によるもので統計上多くこれが出火の原因と見られるに於ては今さらの如く防火に對し自戒自警の感湧き上るものである、玆に滿鐵消防隊改め祝町消防署繁劇最後の一年を絞り輝く最後の隊長として又初代署長として警正禰國三一氏就任、隊員滿洲國警察官服に身を改めて強化された國都火災警防陣營のスタートを切るに至つた

映畫會に力餅に 座談會など
各學校思ひ／＼の催
あすは義士祭

十四日はその昔元祿十五年赤穗義士が亡君の仇を討たんと本所松坂町吉良の邸へと向ひ本懐を遂げた日であるが、市内小學校では時局柄此の日を有意義に過さうと各校共それ／＼各種の催しを行ふことゝなつてゐる、校長先生の義士に關する訓話、義士に關する繪畫書類の展覽及び體育奬勵の意味でスケート會を各校共行はれるが、其の外特色有るものとしては三笠小學校は義士映畫會を催し全校生徒に力餅を與へ八島小學校では五、六年男子が午後五時集合お互に座談をなしその昔をしのびそれより新京神社に參拜戰捷祈願をなして午後十時頃解散する事となつてゐる、又櫻木小學校では此の校獨特のものとして誇つてゐる五、六年男子兒童の少年劍道大會を午後より行ひ終了後夕食を共にすることゝなつてゐるが何れも先生の指導を待たず兒童達の自治的行動に依つて準備されてゐる

弘報要員 訓練實施

非常時局下に政府施政の徹底的滲透を期し建國精神の顯揚、民族協和の具現を圖るべく啓蒙宣傳の任に在る弘報要員を訓練する第一回各省弘報要員練訓は十三日午前十時から協和會館講堂及び國務院會議室で開催され、第一日は總務長官訓辭の後、同次長講演、弘報處長講演、支那事變の原因經過に關する講演等が行はれた(寫眞はその會場)

今年最後の一萬圓 誰の手に渡るか
あすは彩票開票日

あす十四日は經濟部發行福民奬券第四十五回の抽籤日で今年最終であるだけにふだんより以上に萬一の僥倖に期待がかけられてゐる模樣で、市中の各彩票代賣店頭にはいつもより早く彩票賣切收札が揭げられてゐた、抽籤は例によつて新京市商會で午前十時から經濟部員、警官等立會の上でがら／＼と抽籤器の廻轉が始まる、轉がり出す球が運命の賽の目でなく頭彩以下の番號を決めてゆく、めつたに當らないので千人針同樣だといふので出征將士に彈除けに送つたらいゝと云ふものがあればいやたまには大なり小なり當ることがあるからいけないなどゝ年中話題を賑はしてゐる愛嬌者、一圓の資本でまかり間違つて當つたら一夜大盡が出來上るのだから無理もない

四竈中將逝去

【東京國通】伏見宮附別當豫備海軍中將四竈孝輔氏は狹心症で十一日夜逝去した、享年六十二

あす(十四日)

▲義士討入記念日
▲福民奬券開彩

今晩の主なる放送

六、二五ラヂオ常識講座(東京)「大電力放送に就て」土岐電助
七、三〇講演(東京)「軍事郵便に就て」郵便局長 進藤誠一
八、〇〇箏曲(東京)「冬の曲」
八、一〇舞臺劇(東京)＝明治座より中繼＝「一谷嫩軍記－生田の森陣屋の場」
九、〇〇浪花節(東京) 木村友忠

謹告

昨今弊店と大阪屋餅屋と同一店の如く誤認致され候向有之候も右は全然別個のものに候間爲念以紙上御挨拶申上候

尙弊店御下命は 電2 二一七九二 二一七五七

和洋菓子 大阪屋 興安大路

タイプ印書 飜譯・立案 謄寫・代書 新滿社 驛町二ノ一四 電話③二三八七

運命鑑定 十二月十一日ヨリ十二月二十日マデ 十日間 高島胤郷先生

運と災難 ないと思ふな、何でも即座に解決する好機逸せずスグ來れ！

運勢 適業 相性 家相 病氣 其他

場所 新京寶山百貨店前 高島易斷所

御知らせ

内地より明朗なる美女給十名來京いたしまして、國都カフエーファンにモダン銀座の持つ獨特なるサービスを以つてデビュー致します 何卒皆樣御引立下さい

吉野町公會堂並 モダン銀座

ちり紙 卸 山三商會 新京三笠町三丁目 電話③五四二二番

國有財產租糧標賣公告

一、投標物件 所在 乾安縣城國產經理處 種目 大豆 紅粮 谷子 數量 大豆二、一六〇石 紅粮一〇、八〇〇石 谷子九、七二〇石(以上均按新量器計算)
二、契約條件指示處所乾安縣公署
三、投標並開標執行處所及時日 乾安縣公署 康德四年十二月二十日 自午前十時至正午十二時投標 投標時間經過後即行開標
四、投標保證金 須按所投標價百分之五以上國幣繳納但不足一圓者仍按一圓計算繳納之 前截執行投標詳細情形如有不明瞭處須問乾安縣公署詢問可也再投標者務須携帶名章及用之筆

康德四年十二月 乾安縣長代理 參事官 岡田總一

日人修理方見習募集

學歷 高等小學校卒程度
年齡 自滿十五才至滿十八才
募集人員 十名
締切 十二月十七日
右希望者は履歷書、滿鐵病院身體檢査證持參來社相成度
新京特別市豐樂路同壽(一〇壹號 新京交通股份有限公司

至急募集 北京大和ホテル別館 女中數名入用 固定給ヲ給ス 希望ノ御方ハ 新京驛前 巴旅館ニ申出アリタシ

女店員募集 一、二十歳前後にて住込通勤隨意 御希望の方は本人御來談あり度し 新京驛構内賣店 電話(3)三一三七番

電工及事務見習募集
一、年齡十八、九才の内地人に限る
一、住込出來得る者にて保證人を要す
一、自筆履歷書本人持參來店の事
電話照會か斷り
新京朝日通り四九 丸十電機商會 電話(3)四七五六 六八四三

會葬御禮 釆原隆記

御禮裝 モーニングコート

選定致しました！ 左記三種奉仕品は

特價提供 A 金九拾圓 B 金八拾圓 C 金七拾圓

禮裝として其の(技術)に(生地)に(附屬)に自信を以て御奉仕出來る事を喜んで居ります

人氣ある 最も新しきモーニングコートは(ケン丈)に(總丈)に(ラペル巾)に加へて太目縞ズボンの調和は流行の内にも落付きと謙讓味ある禮裝の理想を十二分に發揮して居ります

香川洋服店 ダイヤ街 電話③二六九五番

"夜半歌聲" 國泰で上映中

支那映畫「夜半歌聲」が新京國泰大戯院で十四日まで上映される、新華公司の作品で支那では珍しい現代怪奇映畫として評判を呼んでゐる、田漢の原作により胡萍、金山、施超等主演したもの、なほ十歳以下の兒童の入場は斷るとのこと

次に來るもの テレヴイ時代

シネマの次ぎに來るものは? そいつはテレヴイジヨンだ、と見て日産をはじめ諸々の事業會社がこれを事業化する爲に研究準備を進めてゐるが、一方放送局でもスタヂオ等を整へて再三試驗を行つてゐる試驗の結果は頗る良好なので來年七月に實用試驗を行ひ、その上では直に實用に移す豫定だと云ふ、現在のところ受信設備は莫大な經費を要するので、家庭に入るまでには達してゐないが興行場で取付けるのにはさほど難かしいものではないその場合實寫物又はニユース映畫等はさし當つてどうなるか、從つて今後の映畫界はテレヴイジヨンの發展を特に注目しなければなるまい

洋畫ベストテン

大阪舞天座では、ファンから本年中に封切した洋畫のベスト・テンを募つたが、その結果は次ぎの通りである

(一)パ社映畫「平原兒」二一六票(二)ユ社「歴史は夜作られる」二〇五票(三)メトロ映畫「桑港」一七三票(四)東和商事提供「我等の仲間」一六四票(五)コロンビア映畫「失はれた地平線」一六二票(六)三映社提供「禁男の家」一五二票(七)パ社「海の魂」一四四票(八)東和商事提供「女だけの都」一四二票(九)RKO「有頂天時代」一三九票

大船女優のスポーツ披露 新春作品競演

松竹大船は三八年度のトップを飾る新春映畫に「近代人の缺くべからざるスポーツ精神を謳歌し春はスポーツに乘つて」とばかり、各作品に女優の妙技を紹介する事になつた先づ野村浩將監督作品『歌へ歡呼の春』には高峰三枝子が獨、伊の武士道を傳へるフエシングをみせ、澁谷實の監督作品『鼻唄お嬢さん』では、オリンピツク・スケートが取入れられて田中絹代が秘藝を公開するとあり更に清水宏監督作品『新家庭暦』ではゴルフが扱はれ、桑野通子が自慢の腕前を發揮するとのことで田中絹代、桑野通子、高峰三枝子らによつてフエシング、スケート、ゴルフのスポーツ競べが演じられるわけである

さぼてん

愛するが故に愛する彼氏と別れてはる〲コチラに來たと言ふ美談の持主、ボストンの幸子君、こんどはいよ〲丙廻劇旋を決定したさうですが▲まだ〲愛するが故に愛する彼氏と別れねばならなくなつたとでも言ふのでせうか、そこまではつひ聞き洩らしました▲幸子君が消えるとするとイキなバーテン山木君もさすがオチ〲してゐられないし誰か好い子はゐないかヤーイ▲こゝのマヽもお人柄に似合はずなか〲心配事が絶えなくてます〲纖手柳腰となりつゝあるなんて、何處かで痩身剤を浴びる程呑んでゐる人なんかに一寸あやからせたい位のもんですが▲さる雪の降る夜額に手をあて、「何處まで虐まれたら私の運命はすむんでせう……」は一寸心細いサア元氣を出して、元氣を出して!

新栗 甘栗太郎 電③二八八七・三七七八 内地送り

雄音

長春座日曜日の入りは好調寅次郎の「母の勝利」が笑はせ泣かせ喜ばれてゐる、洋畫と合はせて双方とも大ものでないだけにこゝとしては實力を計算することは難しからう▼次週は既報の通り「曉は遠けれど」「お静禮三」の二本であるが、次ぎは未定、正月第一週は「淺草の灯」と「幕末歩兵隊」と内定したらしい▼豐樂劇場も日曜日はいゝ入りを見せた模様、次週は十四日より松竹「双心臓」と東寶「日本女性讀本」の二本立である

萬年暦 十二月十四日 火曜 乙亥 閉 尾宿

●一白の人 利益増進の日萬事の計畫大に成り喜慶あり甲と乙と丑が吉
●二黒の人 危惧の念に駈られて充分に事を行ひ難き日丙と丁と申が吉
●三碧の人 煩悶に煩悶を重ねん守靜肝要移轉普請大凶乙と申と癸が吉
●四緑の人・業務次第に多忙を極め漸次に利潤加はる日甲と申と壬が吉
●五黄の人 意志堅固に苦境を忍ぶ時は幸運にも見舞る申と壬と丑が吉
●六白の人 一石二鳥を夢みて失望する日病厄盗難注意乙と壬と癸が吉
●七赤の人 行き暮れて宿るべき家なき如し火難亦注意丁と辛と丑が吉
●八白の人 物議を生じ迷惑あり謙讓して人に交るが吉申と辛と癸が吉
●九紫の人 一家の基礎を固め新春の活躍に備ふるが吉辰と辛と亥が吉

東寶 吉屋信子原作 婦人倶樂部連載 母の曲 近日登場! 帝都キネマ

松竹大船が贈る 文藝映畫の極致篇
牧逸馬原作・清水宏監督
双心臓
主演 上原謙・川崎弘子・高杉早苗・桑野通子 近衛敏明 忍節子

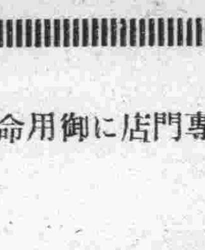
菊地寛原作 「現代娘日本」「現代人妻讀本」の映畫化
日本女性讀本
佐伯秀男 霧立のぼる 共演
主題歌 コロムビアレコード
PCL特作
(A) ゴルフ・ウイドウ 演出 山本嘉次郎 高田稔 竹久千惠子 三益愛子
(B) 離婚の權利は妻にのみあれ 演出 木村荘十二 江戸川蘭子 北澤彪 嵯峨善兵
(C) 最初の浮氣は斷じて封ぜよ 演出 大谷俊夫 古川緑波 清川虹子 神田千鶴子
事變ニユース
14ヨリ 30セン
豐樂劇場

九台温泉 歳末謝恩大賣出し 十二月十日より同月末日まで
御招待
金五圓御買求めの御方様には抽籤券壹枚進呈十名を一組としまして抽籤により一名を九台温泉に御招待致します
抽籤は岩間商會實石部にても姉妹店
券差上げます
お正月餅・五色羊羹 御用命の程御待ち申上ます
和洋菓子 ヤマト屋 中央通十三 電話(3)五九八七

イ 12月1日ヨリ31日マデ
特等壹千円
景品付
歳暮聯合大賣出
優良新柄呉服の總動員
お正月の御衣裳は先づ伊藤で 御用命をお待ち申します……
共通商品券の御利用を
御買上金五円毎に抽籤券一枚進呈
一円毎に補助券一枚進呈
大連浪速町 伊藤呉服店

錦ビル 貸室 貸家 電話③五七四八 五〇七一

開店二十周年記念
二割引 十三日より三日間
生そば…… 小鉢物…… 丼物一式……
味覺本位 出前迅速
毎度御引立に預り有り難く御禮申上げます扨而弊店儀御蔭様を以て開店二十周年と相成りました期間中自祝の爲め右の二割引にて御用命に應じます故是非御試食下さいます様御願ひ申上ます
万 丸万 吉野町二丁目(東明前) 電話3二九五三番

專門店に御用命を
防寒 紳士靴 スケート靴 トランク


大長靴鞄店 新京 電話(3)五一一三番

勉

お重箱と神棚
お正月用品入荷豊富
歳末謝恩大賣出し
割引と福券の二重サービス
世帯道具の店
勉強堂 銀座市場前 電④五五四二

松竹二大傑作 近日封切

曉は遠けれど
名篇『男の償ひ』を凌ぐ傑作映畫の訪れ「キング」愛讀者數百萬を完全に魅了し去つた名作
田中絹代 佐分利信 主演
水戸光子・若水絹子・成田不二雄
竹田敏彦原作 佐々木康監督
京都作品(講談倶樂部所載)
お静禮三
坂東好太郎主演・岡田嘉子特別出演
川口松太郎原作・大曾根辰夫監督
長春座

滿洲國の對支貿易 十月も減少示す
山海關經由陸路貿易のみ恢復

十月中における大連、安東、營口、山海關四税關の對支貿易變動を見るに輸出約百四十萬圓、輸入百六十萬圓合計約三百萬圓でこれを前年同期に比較すれば輸出において約百三十萬圓減、輸入において約三百萬圓減、合計四百二十萬圓の減少を示してゐる、對前月比を見るに輸出においては約廿五萬圓を增加したが、輸入においては四十一萬圓の減少を示し輸出入合計において十六萬圓の減少となつてゐる而してこゝに注目すべき點は山海關經由の陸路貿易が前年同期に比し輸出において二十二萬圓、輸入において八千圓をそれ〲增加し對前月比においては輸出においても十五萬圓輸入において四十四萬圓と急激な增加振りを示したことで北支貿易の恢復を物語つてゐる

△前年同月比較(單位千圓) 四捨五入

輸出	十月	前年	增減
大連	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
營口	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山海關	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

輸入	十月	前年同月	增減
大連	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
營口	—	[illegible]	[illegible]
山海關	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△對前月增減

	輸出	輸入	計
大連	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
營口	[illegible]	[illegible]	一〇〇
山海關	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

一、對前年同月比較(單位千圓)
次に商品別變動を十萬圓以上のものについて見るに

輸出增加せるもの
高粱 一八三
綿羊毛 三五九

同減少せるもの
大豆 五七一
石炭 二三四
木材 一三四
柞蠶絲 二四八
鐵鋼、同製品 四〇二
窓硝子 一一一

輸入減少せるもの
茶 一四一
小麥粉 六七一
藥材及香味料 三四一
葉煙草 二四一

同增加せるものなし

二、對前月比
輸出增加せるもの
綿羊毛 三五一
輸出減少せるもの
小麥粉 五〇四
輸入增加せるもの
果實及種子 一三四
包裝用麻 一〇二
同減少せるもの
米 二一〇
葉煙草 五七七

十月末現在 普通銀行現況

十月末現在における在滿普通銀行の預金ならびに貸出現況を見るに預金五千七百二十三萬圓、貸出一億一千四百萬圓で、これを前月に對比すれば預金において百七十三萬圓、貸出において三百六十八萬圓とそれ〲增加を示した、預金の科目別內容左の如し

(單位千圓)

	口數	金額
定期預金	六、七一九	[illegible]
公金預金	三	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座預金	[illegible]	[illegible]
通知預金	[illegible]	[illegible]
其の他預金	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]
他店より預り	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

貸出を用途別に見れば(單位千圓)

商業資金	七七、〇五八
工業資金	八、三五五
農業資金	二、〇一一
鑛業資金	三〇
其他	二一、三四三
計	一〇八、七九八

で、これを前月に比すれば商業二百五十萬圓、工業二十萬圓、農業二萬圓とそれ〲增加を示し鑛業四萬圓、その他約七萬圓の減少を示してゐる

日支合辦で北支に 土木建築會社
—資本金は二千萬圓—

【天津十一日發國通】北支における治安の平靜化とゝもに戰後の經濟復興工作は漸く具體化しつゝあるが最近當地における土木建築業者と日本業者協力による北支土木建築會社の設立計畫が進められてゐる、右は日支十九の業者共同出資をもつて資本金二千萬圓見當の會社設立を目論んでゐるもので、日本側は五日會が中心となるものとみられ目下會社設立の具體化につき協議中である

十一月中の國際經濟日誌

△二日 國民政府の大本營改組報ぜらる
△五日 滿洲國の治外法權撤廢に關し日滿兩國政府調印、日本の綿業三團體、興中公司と北支棉花公司創立を決定
△八日 米棉公報未曾有の增收を發表さる
△十日 ブラジルのヴアルガス大統領クーデターを斷行し新憲法を發布、同時に政府外債のモラトリアム斷行
△十二日 佛銀公定割引步合を三分に引下ぐ、スペインの革命政權イギリスとの通商代表取極めを非公式聲明
△十五日 滿洲國政府滿獨クレヂット設定を發表
△十六日 支那國民政府は外交、財政內政の三部を漢口に、實業教育、鐵道の三部を重慶に交通部を長沙に移すことに決定
△十七日 支那政府系銀行本據を漢口に移轉せる旨報道さる、ソ聯內ドイツ領事館五ケ所閉鎖をタス通信發表
△十八日 米國ハル國務長官英米通商條約の正式交涉開始を聲明
△廿日 國民政府は重慶遷都を正式發表、日本大本營設置
△廿三日 北支蒙疆聯合委員會は蒙疆銀行創立を決定
△廿四日 ベルギーのジヤンソン新內閣成立、九國條約國會議無期休會を決議、閉會
△廿六日
△廿七日 上海々關事實上日本の手に移る、滿洲國商工會法十二月より實施に決定
△廿八日 上海の支那側通信各機關日本軍の管理下に移る
△廿八日 米國海事委員會は古船の繋船を繼續する旨發表
△廿九日 イタリー政府は滿洲國を正式承認の旨聲明
△卅日 ソ聯政府一九三八年度の工業生產計畫を公表

商況欄 十三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 六磅一九志十片〇〇
紐育金塊 休會
倫敦銀塊 一八片一六分三
同先限 一八片二分一
紐育銀塊 休會
孟買銀塊 四八留比八分七
スチール株 五七弗二分一
アナコンダ株 三一弗八分七

▲市俄古小麥
十二月限 九四仙八分一
五月限 九一仙二分一
七月限 八五仙二分一

▲紐育棉花
現物 八仙一七
十二月限 七仙九一
一月限 七仙九九
三月限 八仙〇七
五月限 八仙〇一
七月限 八仙一二
十月限 八仙一八

▲印棉
ブローチ 一六五留比八分三
オームラ 一四八留比〇〇
ベンゴール 一三八留比四分一

▲カルカツタ麻袋
青筋 二三留比八分一
鐵筋 二〇留比八分七

▲外國爲替
英米爲替 四弗九九仙七七
米日爲替 二九弗一六仙七
英日爲替 二九弗六五仙
米支爲替 一志二片〇〇
英支爲替 一志二片三二分九
印日爲替 七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替
上海向 九八弗五〇仙
天津向 九八弗五〇仙
紐育向 二九弗八分一
倫敦向 一志二片〇〇

金銀市況
●上海標金 本寄 — 步 —

▲阪神爲替
對米賣 二九弗[illegible]
對英賣 一志二片[illegible]

各地株式市況

對英賣 一志二片三二分〇〇

▲東京株式(短期)

	寄付	大引
新東	[illegible]	—
日鑑	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
新鐘	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式(短期)

	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]

▲大連株式(短期)

	寄付	大引
五品	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
日證	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
土木	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—

各地商品市況

▲大阪綿糸

	寄付	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	—
二月限	[illegible]	—
三月限	[illegible]	—
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花
當限 [illegible]
先限 [illegible]

▲大阪人絹
當限 [illegible]
先限 [illegible]

▲大阪期米
當限 [illegible]
中限 [illegible]
先限 [illegible]

▲横濱生糸
現物 [illegible]
當限 [illegible]
先限 [illegible]

各地特產市況

▲新京

	寄	引	出來高
現物			
大豆	[illegible]	—	一車
高粱	[illegible]	—	二車
玉蜀黍	[illegible]	—	
小米	[illegible]	—	一車
包米			
先物			
●大豆			
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
●高粱			
十二月限	—	—	
一月限	—	—	

▲大連

	寄付	大引
豆		
受入	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
三等豆	—	—
●豆粕		
現物	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	—	—
●豆油		
現物	—	—
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

お寫眞ふら
乾寫眞館
新京銀座
電話③三〇二五

靑春の宿 (六九)

須藤鐘一作
柴谷宰二郎畫

第一步(四)

『その大庭さんの父は、昔からの友人で……大庭さんのお押して……最近、熱河省の奧地に發見された炭鑛を手にいれて炭鑛會社を興さうとしてゐるのです』

『ほう、それは、耳よりな話してすな』

岡見は、思はず、膝をのり出したが

『いや……その會社は、すでに成立したのですかな』

『いゝえ……何でも、それはまだ、秘密になつてゐるんださうですが……』

と、いひしぶると

『では、まだ、成立しないのですな』

『はあ――』

『いや、さうでせう。さういふ話しは、まださこからもきかないから……』

岡見は、投機家獨特の暗い光りをたゝへた目を一點に据ゑてゐたが

『して、成立するのは、いつ頃でせう』

『さあ……それは、僕から話してよいか、どうか、わかりませんが……』

『なるほど〲、洩らしてはいけないさ、いはれてゐらつしやるんですな』

『はあ……』

『しかし、わしは、よそへ洩らすやうなことはありませんよ……もし、出來れば、わたしも、投資したいさ思ふんで……滿洲への投資は、これから、ます〲、有望ですからな……さうです、ひとつ、聞かして下さいませんか』

『僕は、よくわからないんですが……』

讓治は、いくたびか、躊躇をみせてから

『なんでも、資本金の半分は滿洲國政府で出し、あとの半分は日本の資本家の投資に俟つんださうですが……事前に知れてはどんな方法で、外國資本の魔手がのびないとも限らないので、あく迄秘密にしてゐるんださうです……』

『なるほど〲……それで、その日本での……つまり、株式募集はいつになるんでせうな……』

『さあ……』

と、またしても躊躇をみせた讓治は、ふいに思ひ出したやうに

『さうです、さつき話した大庭さんは、近いうちに日本へ歸つてくるはずですから……その株式募集のことだらうと思ひますが……』

『ほう――それは、耳よりですね、いつ歸つてくるんです――』

『十日位のうちですが……歸つたら話て上げませうか』

『さうして下さい――あんたは大庭さんとは、逢ふ機會があるんでせうね』

『はあ、僕は、いま生駒の大庭さんのお宅に世話になつてをりますから……』

『ほう――それは〲、では話しをして頂いて都合ではぜひ一度、逢へるやうにして頂きたいものですな』

かういつたとき、ドアにノックがして

『旦那樣にお電話でございます』

女中の聲だつた。

『さうか……ちよつと失禮』

岡見は、さういつて、部屋を出ていつたが、讓治には、その電話をかけたのが誰であるか、わかつてゐた。

――けふ、四時半から、五時の間に、雪枝が、岡見へ、誘ひだしの電話をかけることになつてゐたのである。

マダム・ユキ――雪枝なのだ。

長春座 電3五七六六
階下六十錢
十一日より

利勝の母	12.00	3.10	6.20	9.2? 10.35
生學大のグーラプ	1.50	5.00	8.10	
スーユニ變事	1.27	4.37	7.47	
寫實逸獨	1.15	4.23	7.33	

豫告 田中絹代主演 曉は遠けれど お靜禮三 十六日封切

帝都キネマ 電2一四〇五
階下六十錢

事變ニユース	12.00	2.35	5.06	7.39
日本一の殿樣	12.23	2.56	5.29	8.02
たそがれの湖	1.27	4.00	6.33	9.06

九日より十四日まで

次週十五日より ムツソリニ賞獲得 リビヤ白騎隊 石坂洋次郎原作の文藝映畫 若い人

銀座キネマ 電3六四六五
階下五十錢

道街雨時鴉旅	11.40	2.18	4.55	7.35
東日大每同盟ニユース	12.42	3.20	5.57	8.37
草千の庭	1.05	3.42	6.20	9.00 10.10終

十一日より五日間

次週豫告 男なりやこそ 元綠十六年 十六日封切

・サービスガール募集 二十才歲迄の方 新京キネマ

新京キネマ
豫告 十四日より 上原謙 高杉早苗主演 双心臟 (豐樂劇場)
警官挺身隊 新京キネマ
大城龍太郎 黑田記代主演 浮名三味線
尾上菊太郎 原駒子主演 (十六日公開)

朝日座

頭匠內野淺	11.50	2.51	5.57	9.00 10.45
男性審議會	1.40	4.41	7.47	
朝日讀賣 事變ニユース	2.28	5.34	8.40	

十一日より十四日迄 階下三十錢

新京キネマ 階下六十錢

臺灣		1.24	4.28	7.32
忍道血風錄		2.05	5.09	8.13
朝日讀賣 事變特報	12.00	3.01	6.08	9.12
悅ちやんの千人針	12.18	3.22	6.26	9.30 10.32終

十日より十四日まで

岸本チエーン映畫御案内 豐樂劇場 階下三十錢

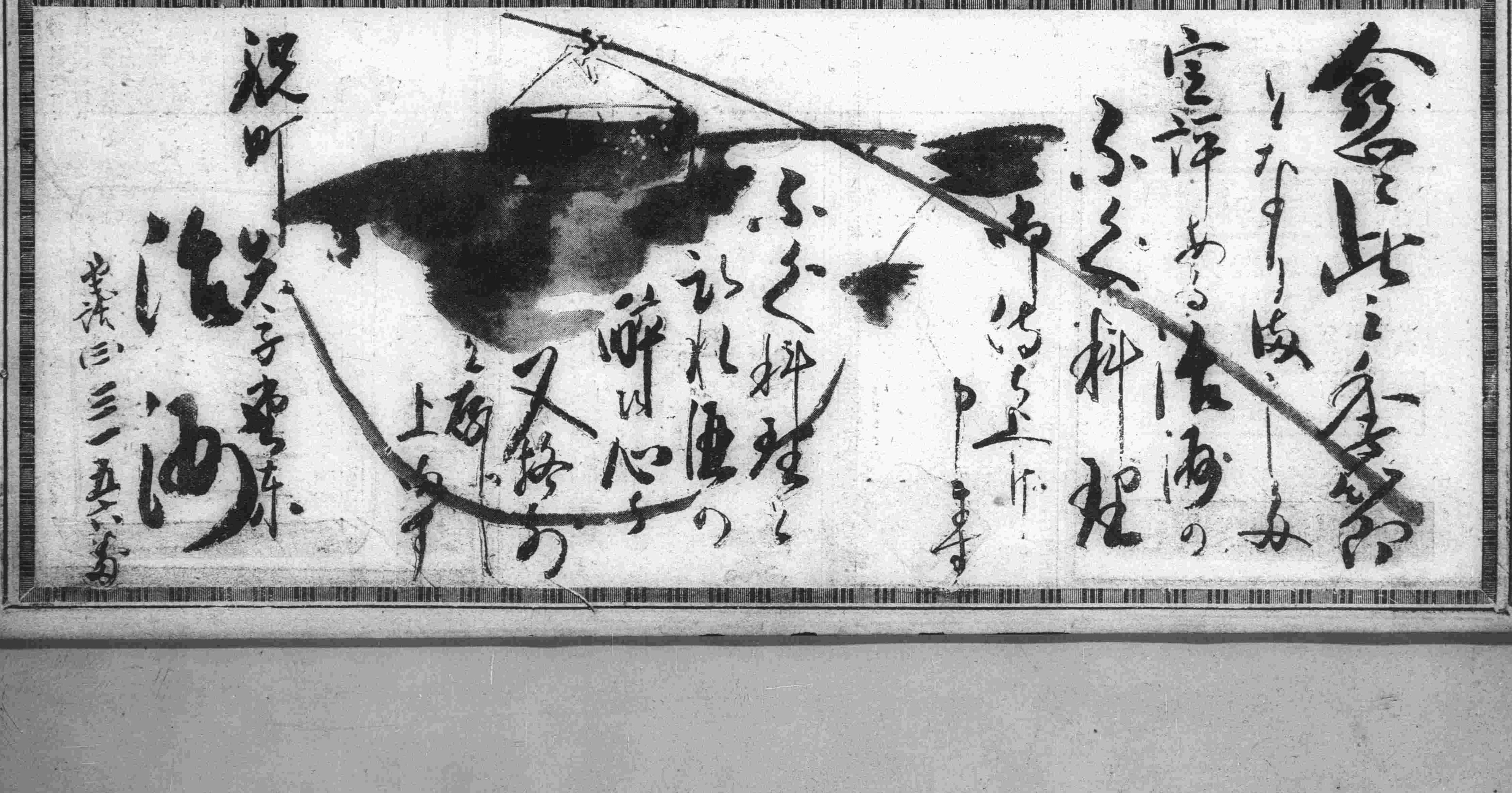
朝日・世界ニユース		1.45	4.25	7.15
家一つの愛		1.55	4.35	7.25
物荷御の生人	12.30	3.10	6.00	8.50 10.00

十一日より十三日まで 日曜は十一時より

貸家御案內

本日の空家
◇昌平胡同三一九、家賃九〇圓五室住宅、家主內田榮一
◇淸和胡同六〇一
◇永樂町一、四、家賃一二〇圓三室一四坪事務所店舖向家主丸山電話3三一一二
◇曙町二、二四、家賃五五圓三室住宅、家主同人
◇安達街七一六・家賃四〇圓三室住宅・家主淸水八百一
◇興安大路四一八電話2五一一
◇興亞胡同三一三・家賃一〇〇圓五宅住宅・家主由良電話2一二七五
◇興安通九・家賃四三圓三室住宅・家主宮腰電話2三三三二
◇同番地・家賃四三圓三室住宅・家主同人
◇同番地・家賃二三圓一室貸間・家主同人
◇同番地・家賃二三圓一室貸間・家主同人
◇建和胡同一〇八、家賃七〇圓三室住宅、家主鴻業公司
◇永樂町一、四、家賃一二〇圓三室一四坪店舖等事務所向、家主新京銀行電話③二三四八〇九
◇蓬萊町一一七、二、家賃五〇圓五室住宅、家主同人
▲興安通九、家賃四三圓三室住宅、家主宮腰電話②三三三二
▲同番地、家賃四三圓三室住宅、家主同人
▲同番地、家賃二三圓一室貸間、家主同人
▲同番地、家賃二三圓一室貸間、家主同人
○御間合は直接家主へ願ひます○貸家貸間掲載御希望の方は當所へ御一報下さい

電氣御相談
◉屋內電氣工事の設計監督は無料で致しますから相談所を御利用願ひます
◉御需用家單獨で會社の營業當局に依頼し難いことが御座居ます場合には御需用家の爲に御斡旋致しますから御心安く御相談下さい
◉其他電氣サインの考案設計職業用電熱の採算・家庭用電氣器具の使ひ方等に就ての御相談に應じます
電業支店 電業相談所 電話3 六五二一 二五二六

移轉廣告
糸の店
吉野町二丁目(角前野好三)
丸岡糸店 電話3二四九二番

御料理 大吉 富士町三 電(3)三一六九九